6

令和6年度
福島町一般会計
決算審査特別委員会決算説明資料

福　島　町

課　名　　議会事務局

１款：議会費　　１項：議会費　　１目：議会費　　（単位：円）

決算書ページ	新継	事務事業予算名	予算額 当初	補正	繰越額	流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
60	継	議会運営費	49,584,000	△ 547,000			49,037,000	48,192,290		844,710	【事業目的】 二元代表民主制の充実と町民自治の観点から、政策をめぐる立案・決定・執行・評価（監視）における論点・争点を明確にし、真の地方自治の実現を図る。
											【主な不用額】 旅費64,950（普通旅費47,390外）、交際費31,865（交際費）、需用費145,511（修繕費100,000外）負担金・補助及び交付金600,789（政務活動費599,589外）外　【政務活動費　申請9名、残金返還9名】
											【事業内容等】 ①本会議の議案精査及び事前勉強会の開催、②常任委員会の開催及び資料調整 ③議会運営委員会の開催及び資料調整、④議会報告会の開催及び資料調整、議会諮問会議の開催（年3回）
											【活動指標】 指標１　本会議の議員間討議議案数　0回　指標２　本会議前の事前勉強会開催回数　4回 指標３　議会報告会の開催数　1回（6日間17会場）
											○課題等 本会議での議員間討議を行うためのルールは決定しているが、討議はほとんど行われていない状況にある。
											○事務事業評価 未評価
60	継	情報公開費	1,028,000	△ 98,000			930,000	928,169		1,831	【事業目的】 議会の活動に関する情報公開を徹底し、地域を熟知する町民との情報を共有する。
											【主な不用額】
											【事業内容等】 ①議会だより発行（年4回：98頁、全号表紙・裏表紙フルカラー） ②議会ホームページの運営（会議前に会議資料等を公開、最新情報の掲載） ③議会映像（ライブ中継・オンデマンド）の配信（本会議、特別委員会、常任委員会、全員協議会）
											【活動指標】 指標１　議会だより発行回数　4回　指標２　ホームページによる資料等の提供　39回
											○課題等 より見やすくわかりやすい議会だよりを目指すため、記載内容の工夫（文字サイズやレイアウトの改善）
											○事務事業評価 Ｒ６評価　Ａ
		目　計	50,612,000	△ 645,000	0	0	49,967,000	49,120,459	0	846,541	

課　名　　総務課

２款：総務費　　１項：総務管理費　　１目：一般管理費　　（単位：円）

決算書ページ	新継	事務事業予算名	予算額 当初	補正	繰越額	流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
60	継	一般管理費	25,188,000	2,520,000			27,708,000	24,439,281		3,268,719	【事業目的】 行政組織及び全般的な事務管理を行い安定的な行政運営を図る。
											【主な不用額】 旅費817,820（普通旅費300,740外）、需用費502,899（印刷製本費192,410外）、役務費409,903（通信運搬費324,487外）、補償・補てん及び賠償金1,000,000（災害補償費）外
											【事業内容等】 全般的な事務管理及び調整。 連絡員39名（毎週１日活動）、文書収受及び発送、例規・法令・給与システムの管理 庁用事務用品及び機器の管理（電話交換機、ＦＡＸ付コピー機3台、携帯電話、衛星電話、印刷機3台） 文書収受及び発送、例規・法令・給与システムの管理 非常勤特別職への公務災害補償、総合賠償保険の加入
											【活動指標】 指標１　連絡員活動日数　週1回　指標２
											○課題等 効率的な運用による消耗品等の維持管理経費の削減。
											○事務事業評価 未評価

61	継	各種委員会運営費	318,000	△ 138,000			180,000	36,000		144,000	【事業目的】 条例に基づく委員会の適切な運営。
											【主な不用額】
											【事業内容等】 各種委員会（総務課所管委員会）の運営に係る経費。 総務課所管委員会…情報審査会1回、表彰審議会1回、特別職報酬等審議会1回、国民保護協議会1回 行政不服審査会2回、いじめ調査委員会1回
											【活動指標】 指標１ 各種委員会開催数 7回 指標２
											○課題等 なし
											○事務事業評価 未評価
62	継	渡島町村会費	1,800,000	△ 166,000			1,634,000	1,632,553		1,447	【事業目的】 町村事務等の権限に属する連絡調整や地方自治の振興発展に寄与する調査研究・陳情等を共同で行う。
											【主な不用額】
											【事業内容等】 町村会に係る福島町負担金。 渡島管内9町加入
											【活動指標】 指標１ なし 指標２
											○課題等 なし
											○事務事業評価 未評価
62	継	加入団体費	471,000				471,000	392,500		78,500	【事業目的】 広域的な視点で行う事務等を適切に執行する。
											【主な不用額】
											【事業内容等】 福島町が加入する団体への総務課所管負担金。 加入団体…渡島公平委員会、渡島総合開発期成会、危険物安全協会、防火管理協会、北海道社会保険協会 北海道国際交流・協力総合センター
											【活動指標】 指標１ なし 指標２
											○課題等 なし
											○事務事業評価 未評価

課　名　　企画課

２款：総務費　１項：総務管理費　１目：一般管理費　（単位：円）

決算書ページ	新継	事務事業予算名	予算額 当初	補正	繰越額	流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
62	継	町内会連合会助成費	360,000				360,000	360,000		0	【事業目的】 福島町町内会連合会の事業活動を支援。
											【主な不用額】
											【事業内容等】 福島町町内会連合会に係る運営助成金の支給（28町内会加入、助成金はＲ６年５月交付） 総会及び役員会に町の課題等を提案・協議し、住みよい地域づくりのため活動を展開。
											【活動指標】 指標１ 総会開催数 1回 指標２ 役員会開催数 1回
											○課題等 町内会連合会独自によるコミュニティ事業の展開。
											○事務事業評価 Ｒ６評価 Ａ

課　名　　総務課

２款：総務費　　１項：総務管理費　　１目：一般管理費　　（単位：円）

決算書ページ	新継	事務事業予算名	予算額 当初	補正	繰越額	流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
62	継	職員研修費	1,961,000	△ 545,000			1,416,000	1,303,548		112,452	【事業目的】　研修による職員の能力向上を図り、業務や住民サービスの向上を図る。 【主な不用額】 【事業内容等】　職員研修に係る調整・経理（Ｒ５実績：２７研修：延べ４４名受講） 【活動指標】　指標１　指名研修受講者数　23名　　指標２ ○課題等　職場内研修や自主希望研修の増加。 ○事務事業評価　Ｒ６評価　Ａ
62	継	庁舎管理費	35,410,000	534,000			35,944,000	34,793,913		1,150,087	【事業目的】　庁舎を適切に維持管理する。 【主な不用額】　需用費1,024,517（光熱水費990,098外）外 【事業内容等】　経常的維持管理業務 施設総合管理（空気環境測定等の管理業務、清掃業務、ボイラー・電気設備等の設備管理警備業務　外） 保守点検等(エレベータ・自動ドア・し尿浄化槽・ボイラー・自家用電気工作物・消防用設備・エネルギー管理）、臨時的維持管理業務（歩道支障枝剪定） 【活動指標】　指標１　委託件数　9件　　指標２ ○課題等　庁舎設備を良好な状態で長く利用できるように適切な維持管理や修繕を行う必要がある。 ○事務事業評価　未評価
		目　計	65,508,000	2,205,000	0	0	67,713,000	62,957,795	0	4,755,205	

課　名　　企画課

２款：総務費　　１項：総務管理費　　２目：文書広報費　　（単位：円）

決算書ページ	新継	事務事業予算名	予算額 当初	補正	繰越額	流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
63	継	文書広報費	2,515,000	200,000			2,715,000	2,663,697		51,303	【事業目的】　町民に行政情報等を適切に提供。 【主な不用額】 【事業内容等】　町広報発行（年12回・月2,200部印刷、表・裏カラー印刷、全世帯・出稼者等に配布、町ホームページへ掲載） 【活動指標】　指標１　発行回数　12回　　指標２　発行部数　2,200部 ○課題等　見やすい・読まれる広報を目指し、広報編集委員会で改善を行う。 ○事務事業評価　Ｒ６評価　Ａ

課　名　　総務課（財政）

２款：総務費　　１項：総務管理費　　３目：財政管理費　　（単位：円）

決算書ページ	新継	事務事業予算名	予算額 当初	補正	繰越額	流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
63	継	財政管理費	1,053,000				1,053,000	912,836		140,164	【事業目的】　財政計画及び予算の適正執行調整を図る。
											【主な不用額】
											【事業内容等】　新公会計システムに係る保守委託業務及び運用支援業務。
											【活動指標】　指標１　なし　　指標２
											○課題等　なし
											○事務事業評価　未評価

課　名　　出納室

２款：総務費　　１項：総務管理費　　４目：会計管理費　　（単位：円）

決算書ページ	新継	事務事業予算名	予算額 当初	補正	繰越額	流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
63	継	会計管理費	1,595,000				1,595,000	1,324,968		270,032	【事業目的】　出納事務経費
											【主な不用額】　役務費254,924（各種手数料）外
											【事業内容等】　銀行口座振替手数料　167,574円（4,932件）、コンビニ収納手数料　499,752円（4,179件） 郵便振替手数料　31,560円（3,184件）、指定金融機関　各種手数料　586,190円（5,750件）
											【活動指標】　指標１　なし　　指標２
											○課題等　なし
											○事務事業評価　未評価

課　名　　総務課

２款：総務費　　１項：総務管理費　　５目：財産管理費　　（単位：円）

決算書ページ	新継	事務事業予算名	予算額 当初	補正	繰越額	流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
63	継	町有財産管理費	6,012,000	△ 13,000			5,999,000	5,176,364		822,636	【事業目的】　町有財産（公用車両を除く）を適切に管理する。
											【主な不用額】　需用費621,386（修繕費500,000外）外
											【事業内容等】　町有財産（公用車両を除く）の管理に係る経費。 管理財産（土地3,706筆、建物191棟）、火災保険（109施設） 委託業務内容（冬囲（2箇所）、草刈（4箇所））
											【活動指標】　指標１　土地及び建物貸付件数　70件　　指標２
											○課題等　未利用地の活用や処分可能な土地の売払い推進。
											○事務事業評価　未評価

63	継	車輌管理費	13,320,000	△ 1,654,000			11,666,000	9,952,637		1,713,363	【事業目的】 公用車両の適切な管理を行う。 【主な不用額】 需用費1,285,798（燃料費796,361、修繕費363,916）外 【事業内容等】 町有財産（公用車両）の管理。 ・管理車両数29台 【活動指標】 指標１　車両台数　29台　指標２ ○課題等 効率的な運用による消耗品等の維持管理経費の削減。 ○事務事業評価 Ｒ６評価　Ａ
64	継	町有地測量調査事業費	400,000				400,000	0		400,000	【事業目的】 町有地の処分（売却等）を円滑に進める。 【主な不用額】 委託料400,000（測量調査等委託料） 【事業内容等】 町有地（建物）の測量調査。 測量実績～R1年度1件、R2年度0件、R3年度1件、R4年度0件、R5年度0件、R6年度0件 処分実績～R1年度0件、R2年度0件、R3年度0件、R4年度1件、R5年度0件、R6年度0件 【活動指標】 指標１　測量実績　1件　指標２ ○課題等 利用されていない町有地の有効活用を図る必要がある。 ○事務事業評価 未評価
64	継	車輛購入事業費	2,195,000				2,195,000	2,100,541		94,459	【事業目的】 出張用車両入替えによる車両更新。 【主な不用額】 【事業内容等】 出張用車両購入に係る年賦金。 【活動指標】 指標１　なし　指標２ ○課題等 なし ○事務事業評価 未評価
		目　計	21,927,000	△ 1,667,000	0	0	20,260,000	17,229,542	0	3,030,458	

課　名　企画課

２款：総務費　１項：総務管理費　６目：企画費　（単位：円）

決算書ページ	新継	事務事業予算名	予算額 当初	補正	繰越額	流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
64	継	企画費	2,551,000	△ 143,000			2,408,000	2,314,194		93,806	【事業目的】 重要施策の企画及び調整、国・道・市町村との調整に関する事務。 【主な不用額】 【事業内容等】 重要施策に関する国及び道等との企画及び調整、ふるさと会や３町交流などに係る調整、全国及び全道各種加入団体事務。 【活動指標】 指標１　重要施策の企画　指標２ ○課題等 なし ○事務事業評価 未評価

64	継	総合計画審議会運営費	384,000	△ 240,000			144,000	144,000		0	【事業目的】 総合計画の策定や変更の審議を行う。
											【主な不用額】
											【事業内容等】 総合計画の計画変更等の審議（総合計画審議会委員16名、審議会を4回開催(うち書面会議1回)）
											【活動指標】 指標１ 審議会開催 4回 指標２
											○課題等 会議資料の早期送付と、より多い委員出席を目指した会議の開催。
											○事務事業評価 未評価
64	継	ふるさと応援基金運営費	38,540,000	△ 9,840,000			28,700,000	19,721,838		8,978,162	【事業目的】 ふるさと納税制度の運用（ふるさと納税者に対する返礼品送付など）及び補助金の交付。
											【主な不用額】 役務費1,114,316（広告料648,408外）、委託料7,359,884（ふるさと納税運用業務委託料）外
											【事業内容等】 ふるさと納税制度を活用し、地場産品の消費拡大を図る。 ふるさと納税ポータルサイトの管理、返礼品の調達管理・商品開発等の支援。
											【活動指標】 指標１ ふるさと納税実績額 44,528,000円 指標２
											○課題等 ふるさと応援基金を活用した事業展開。
											○事務事業評価 Ｒ６評価 Ａ
64	継	総合計画システム管理費	126,000				126,000	125,400		600	【事業目的】 総合計画システムの維持・管理。
											【主な不用額】
											【事業内容等】 総合計画策定に係る管理システム保守委託業務。
											【活動指標】 指標１ システム運用 年5回 指標２
											○課題等 なし
											○事務事業評価 未評価
64	新	脱炭素戦略計画策定事業費	0	8,800,000			8,800,000	8,800,000		0	【事業目的】 脱炭素戦略計画策定することにより、カーボンニュートラルの実現に向けた取り組みを展開する。
											【主な不用額】
											【事業内容等】 脱炭素戦略計画の策定。
											【活動指標】 指標１ なし 指標２
											○課題等 なし
											○事務事業評価 未評価
64	継	福島町総合戦略策定事業費	240,000	△ 180,000			60,000	60,000		0	【事業目的】 総合戦略の策定や検証に関する審議を行う。
											【主な不用額】
											【事業内容等】 総合戦略の審議（策定委員15名、地方創生推進会議1回開催）
											【活動指標】 指標１ 地方創生推進会議開催 1回 指標２
											○課題等 各種戦略の検証手法。
											○事務事業評価 未評価

64	継	産業活性化サポート事業費	1,000,000				1,000,000	600,000		400,000	【事業目的】 町内産業の育成強化及び地域経済の振興・発展を図る。
											【主な不用額】 負担金・補助及び交付金400,000（産業活性化サポート事業補助金）
											【事業内容等】 産業活性化サポート事業補助金交付実績 ・2件　600千円
											【活動指標】 指標１　交付団体数　2件　　指標２
											○課題等 町内産業の振興及び活性化を目指すための事業の掘り起し。
											○事務事業評価 Ｒ６評価　Ａ
65	継	産学官連携産業活性化事業費	942,000	△ 138,000			804,000	802,000		2,000	【事業目的】 大学等との連携により、新たな商品開発や付加価値向上及び人材育成を図り産業活性化や産業振興を推進する。
											【主な不用額】
											【事業内容等】 公立はこだて未来大学への委託研究(陸上養殖支援システムの検討）の実施。
											【活動指標】 指標１　調査研究項目　1件　　指標２
											○課題等 町民が主体となって産業の活性化に取り組む仕組みづくり。
											○事務事業評価 未評価
65	継	高度無線環境整備推進事業費	100,000	△ 50,000		0	50,000	0		50,000	【事業目的】 新型コロナウイルス感染症対応のためのテレワークやオンライン授業等の「新たな日常」に必要な情報通信基盤を整備するため、町内の光ファイバー未整備地区の整備を行う。
											【主な不用額】
											【事業内容等】 新たに無線インターネット環境を整備する世帯へ補助を行う。
											【活動指標】 指標１　補助世帯数　7世帯　　指標２
											○課題等 制度の活用に関して、町民への周知が必要。
											○事務事業評価 未評価
65	継	一般社団法人福島町まちづくり工房運営支援事業費	3,000,000			0	3,000,000	3,000,000		0	【事業目的】 （一社）福島町まちづくり工房へ支援を行い、運営基盤の整備と町の観光振興推進、交流人口・関係人口の拡大を図る。
											【主な不用額】
											【事業内容等】 （一社）福島町まちづくり工房運営支援事業補助金　3,000千円
											【活動指標】 指標１　岩部クルーズ乗船人数　2,031人　　指標２　物販売上額　20,003千円
											○課題等 体験型観光や特産品開発を推進するため（一社）福島町まちづくり工房の運営の底上げが必要。
											○事務事業評価 未評価
65	継	テレビ放送共同受信施設整備支援事業費	200,000	△ 148,000		0	52,000	51,794		206	【事業目的】 テレビ放送の難視聴を解消するために設置されたテレビ放送共同受信施設の改修に要する費用の一部を助成することにより、テレビ共同受信施設組合の継続的な運営を支援する。
											【主な不用額】
											【事業内容等】 福島町テレビ放送共同受信施設設置費補助金（松浦、吉野、吉岡、日向地区）　51,794円
											【活動指標】 指標１　なし　　指標２
											○課題等 助成に係る財源の確保が必要。
											○事務事業評価 未評価
		目　　計	47,083,000	△ 1,939,000	0	0	45,144,000	35,619,226	0	9,524,774	

課　名　　総務課

２款：総務費　　１項：総務管理費　　７目：交通安全対策費　　（単位：円）

決算書ページ	新継	事務事業予算名	予算額 当初	補正	繰越額	流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
65	継	交通安全対策費	3,535,000				3,535,000	3,152,066		382,934	【事業目的】　交通安全運動を推進し、道路交通の安全を保持する。
											【主な不用額】　需用費234,304（修繕費105,853外）外
											【事業内容等】　交通安全運動の推進に係る事務。 交通安全推進員1名～毎日交通安全車による啓発活動を実施。 交通安全指導員10名～各交通安全週間時の街頭啓発や町内イベント時の駐車車輌の安全誘導。
											【活動指標】　指標１　啓発回数　12回　　指標２
											○課題等　交通安全運動の維持。
											○事務事業評価　Ｒ６評価　Ａ

課　名　　総務課

２款：総務費　　１項：総務管理費　　８目：町民運動対策費　　（単位：円）

決算書ページ	新継	事務事業予算名	予算額 当初	補正	繰越額	流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
65	継	町民運動対策費	159,000				159,000	115,000		44,000	【事業目的】　町民運動への活動支援と情報提供を図る。
											【主な不用額】
											【事業内容等】　青少年、防犯活動の推進に係る事務。 青少年問題協議会（9名・1回）、松前地区防犯協会福島支部（29名・地域における防犯啓発活動）
											【活動指標】　指標１　防犯啓発実施回数　3回　　指標２
											○課題等　関係機関・地域活動団体との連携強化。
											○事務事業評価　Ｒ６評価　Ａ

課　名　　町民課（町民）

２款：総務費　　１項：総務管理費　　９目：支所費　　（単位：円）

決算書ページ	新継	事務事業予算名	予算額 当初	補正	繰越額	流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
66	継	支所費	126,000				126,000	85,683		40,317	【事業目的】　吉岡支所の円滑な事務及び、管理運営経費
											【主な不用額】
											【事業内容等】　主に吉岡地区住民への住民サービス及び円滑な事務の遂行。 令和６年度証明書発行件数　1,024件（戸籍・住民票・税務証明外）
											【活動指標】　指標１　なし　　指標２
											○課題等　なし
											○事務事業評価　未評価

課　名　　町民課（町民）

２款：総務費　　１項：総務管理費　　１０目：公害対策費　　（単位：円）

決算書ページ	新継	事務事業予算名	予算額 当初	補正	繰越額	流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
66	継	公害対策費	1,330,000				1,330,000	1,308,480		21,520	【事業目的】　公害を防止し町民の健康と生活環境を保持する。 【主な不用額】 【事業内容等】　水質検査及び知内火力発電所の環境監視の実施。 水質検査～水産加工場放流水（８か所：年１回実施）、河川水（６か所：８回実施） 【活動指標】　指標１　なし　　指標２ ○課題等　なし ○事務事業評価　未評価

課　名　　総務課

２款：総務費　　１項：総務管理費　　１１目：職員厚生管理費　　（単位：円）

決算書ページ	新継	事務事業予算名	予算額 当初	補正	繰越額	流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
66	継	職員厚生管理費	2,733,000	△ 718,000			2,015,000	1,895,870		119,130	【事業目的】　職員の安全と健康保持及び快適な職場環境を形成を図る。 【主な不用額】 【事業内容等】　健康診断等の実施及び常備薬の購入、ストレスチェックの実施。 健康診断～総合健診（人間ドック）82名、腰椎検査15名 【活動指標】　指標１　総合健診受診率　100%　　指標２ ○課題等　職員の総合健診受診率向上。 ○事務事業評価　未評価

課　名　　企画課

２款：総務費　　１項：総務管理費　　１２目：テレビ中継局管理費　　（単位：円）

決算書ページ	新継	事務事業予算名	予算額 当初	補正	繰越額	流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
66	継	テレビ中継局管理費	2,833,000				2,833,000	2,450,071		382,929	【事業目的】　福島・白符テレビ中継局等の維持管理。 【主な不用額】　需用費375,801（修繕費）外 【事業内容等】　福島・白符テレビ中継局や難視対策地域（丸山・月崎・館崎・塩釜）の電気料などの維持経費。 【活動指標】　指標１　民放5波の視聴障害　0件　　指標２ ○課題等　局舎の老朽化が著しいため計画的な修繕等が必要。 ○事務事業評価　未評価

課　名　　総務課

２款：総務費　　１項：総務管理費　　１３目：電子計算費　　（単位：円）

決算書ページ	新継	事務事業予算名	予算額 当初	補正	繰越額	流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
66	継	電子計算費	1,902,000				1,902,000	1,798,170		103,830	【事業目的】　住民サービスに係る行政事務効率化のための電子計算機器等の維持管理。 【主な不用額】 【事業内容等】　電子計算機を活用し行政事務の効率化と省力化を進め住民サービスの向上を図る。 プリンタートナー及び証明用紙等の消耗品の購入や封書圧着機の借上料。 【活動指標】　指標１　管理プリンター(16台)の故障回数　2回以内　　指標２ ○課題等　可能な限りプリンターの故障を少なくする。 ○事務事業評価　未評価
67	継	電子計算化事業費	17,636,000				17,636,000	17,635,200		800	【事業目的】　住民サービスに係る行政事務効率化のための電子計算機器等の購入経費。 【主な不用額】 【事業内容等】　住民票などの管理及び発行等に係る住民記録等システムの維持運営のための機器使用料。 【活動指標】　指標１　使用システム数　16個　　指標２ ○課題等　使用料が少なくなるよう検討が必要。 ○事務事業評価　未評価
67	継	社会保障・税番号制度システム整備費	8,380,000				8,380,000	8,379,320		680	【事業目的】　番号法による個人番号の利用開始に向け、同一人の情報であることを確認するための付番、情報連携、本人確認の仕組みの構築を全自治体等が国の政策で実施する。 【主な不用額】 【事業内容等】　社会保障・税番号システム及び機器の維持運営のため保守料など。 【活動指標】　指標１　システム運用件数　8件　　指標２ ○課題等　国の整備方針などの追加変更により、補助金などを措置しているが、それ以上に自治体負担が大きくなっている。 ○事務事業評価　未評価
		目　計	27,918,000	0	0	0	27,918,000	27,812,690	0	105,310	

課　名　　企画課

２款：総務費　　１項：総務管理費　　１４目：バス待合所管理費　　（単位：円）

決算書ページ	新継	事務事業予算名	予算額 当初	補正	繰越額	流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
67	継	バス待合所管理費	2,878,000	△ 200,000			2,678,000	2,416,817		261,183	【事業目的】　住民の交通手段確保のため、バス運行に係る待合所の維持管理。 【主な不用額】　需用費233,993（修繕費150,000外）外 【事業内容等】　バス利用者の利便性を確保するためのバス待合所の維持管理を行う。 ①管理清掃委託（吉岡・福島・高校前バス停）、②除雪委託（吉岡・福島・高校前・白符・千軒バス停） 【活動指標】　指標１　清掃委託　3件　　指標２　除雪委託　5件 ○課題等　各町内会管理のバス待合所が経年劣化で老朽化しており、今後は、建替等の費用が生じてくる。 ○事務事業評価　Ｒ６評価　Ａ

課　名　　総務課

２款：総務費　　１項：総務管理費　　１５目：電子自治体推進費　　（単位：円）

決算書ページ	新継	事務事業予算名	予算額 当初	補正	繰越額	流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
67	継	電子自治体推進費	3,540,000	270,000			3,810,000	3,284,859		525,141	【事業目的】 庁舎内の情報の伝達、処理に係る電子計算機及びパソコンの管理。 【主な不用額】 需用費305,841（消耗品費161,281外）外 【事業内容等】 電子計算機を活用し職員間のデータ共有と情報交換を進め行政事務の効率化を図る。 情報系電子計算機器に係る消耗品及びパソコン購入費。 【活動指標】 指標１　管理するﾊﾟｿｺﾝ(103台)・ﾌﾟﾘﾝﾀｰ数(7台)の故障回数　2回以内　指標２ ○課題等 なし ○事務事業評価 未評価
67	継	総合行政ネットワーク事業費	4,327,000	△ 502,000			3,825,000	3,551,636		273,364	【事業目的】 住民生活に必要な行政情報の提供、申請・届出等の電子化など国等と連携した行政サービスを提供する。 【主な不用額】 役務費208,316（各種設定変更手数料198,000外）外 【事業内容等】 総合行政ネットワークサービス（ＬＧＷＡＮ）回線利用や機器借上及びネットワークセキュリティ向上のためのウィルスソフトの導入費など。 【活動指標】 指標１　ｺﾝﾋﾟｭｰﾀｳｨﾙｽの感染件数　0件　指標２ ○課題等 他の機関においてウィルス感染があり、より高度なセキュリティ対応が求められている。 ○事務事業評価 未評価
67	継	インターネット事業費	4,771,000	△ 104,000			4,667,000	4,521,330		145,670	【事業目的】 インターネットの利用により効率的な行政システムを確立する。 【主な不用額】 【事業内容等】 役場庁舎及び外部公共施設のインターネット環境の維持保全のため各種ネットワーク機器等の運用及び保守。 【活動指標】 指標１　ｺﾝﾋﾟｭｰﾀｳｨﾙｽの感染件数　0件　指標２ ○課題等 他の機関においてウィルス感染があり、より高度なセキュリティ対応が求められている。 ○事務事業評価 Ｒ６評価　Ａ
68	継	ホームページ管理事業費	941,000				941,000	900,240		40,760	【事業目的】 ホームページを運用し、町民等へ行政情報を発信する。 【主な不用額】 【事業内容等】 リアルタイムな情報提供を推進するためのシステム（CMS）を利用し、ホームページを運用する。 ホームページサーバのデータベース、OSのサポート終了に伴い、サーバの移行・再構築を行う。 【活動指標】 指標１　年間アクセス件数　300,000件　指標２ ○課題等 リアルタイムで見やすい情報の提供。 ○事務事業評価 Ｒ６評価　Ａ
68	継	北海道電子自治体ＨＡＲＰ電子申請運用委託事業費	499,000	△ 14,000			485,000	457,000		28,000	【事業目的】 電子申請システムを道と市町村が共同で構築利用する。 【主な不用額】 【事業内容等】 北海道電子自治体共同システムのインターネットを利用した電子申請や各種様式ダウンロードサービスのシステム運用委託料など。 【活動指標】 指標１　電子申請件数　10件　指標２ ○課題等 電子申請が少なく、普及しない。 ○事務事業評価 未評価

68	継	情報系サーバ・業務用パソコン更新事業費	3,853,000				3,853,000	3,852,730		270	【事業目的】 効率的な行政運営を実施するため庁内・外のサーバー・パソコン等を整備する。 【主な不用額】 【事業内容等】 情報系サーバー、業務用パソコン、各通信機器などの購入に係る年賦金。 【活動指標】 指標１ 管理パソコンの故障回数 2回以内 指標２ ○課題等 人事異動時のパソコン設定変更作業が期間も短く、対応に苦慮している。 ○事務事業評価 未評価
68	新	情報セキュリティ強化対策事業費	9,683,000				9,683,000	9,682,138		862	【事業目的】 情報セキュリティの強化を実施するため、インターネット系サーバ等機器を整備する。 【主な不用額】 【事業内容等】 インターネット系サーバ等、通信機器及びシステムの購入に係る年賦金。 【活動指標】 指標１ なし 指標２ ○課題等 なし ○事務事業評価 未評価
68	新	行政デジタル化推進事業費	26,532,000				26,532,000	26,532,000		0	【事業目的】 行政手続におけるデジタル環境を整え、事務処理内容の共通性、町民の利便性の向上・行政運営の効率化を図る。 【主な不用額】 【事業内容等】 行政デジタル標準化を構築するための業務委託料。 【活動指標】 指標１ なし 指標２ ○課題等 なし ○事務事業評価 未評価
		目　計	54,146,000	△ 350,000	0	0	53,796,000	52,781,933	0	1,014,067	

課　名　　企画課

２款：総務費　１項：総務管理費　１６目：地域公共交通維持費　（単位：円）

決算書ページ	新継	事務事業予算名	予算額 当初	補正	繰越額	流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
68	継	地域公共交通確保維持改善事業費	6,397,000				6,397,000	5,710,900		686,100	【事業目的】 地域住民の交通維持確保のためデマンドバスの運行を行う。 【主な不用額】 負担金・補助及び交付金686,100（デマンド型交通事業費補助金） 【事業内容等】 デマンドバスの運行及び地域公共交通計画の検討を行う。 地域公共交通確保維持改善協議会（委員16名 2回開催） 【活動指標】 指標１ デマンドバスの年間利用者数 2,759人 指標２ ○課題等 持続可能な公共交通サービスの実現。 ○事務事業評価 未評価

68	新	千軒地区新たな公共交通確保事業	1,000,000	980,000			1,980,000	1,980,000		0	【事業目的】 千軒地区における新たな公共交通を確保し、気軽に外出できる環境を整備する。 【主な不用額】 【事業内容等】 千軒地区における週2日（火曜・木曜）のデマンド交通を実施。 【活動指標】 指標１　なし　　指標２ ○課題等 本格運行に向けた利用促進。 ○事務事業評価 未評価
		目　計	7,397,000	980,000	0	0	8,377,000	7,690,900	0	686,100	

課　名　　企画課

２款：総務費　１項：総務管理費　１７目：ふるさと暮らし応援事業費　（単位：円）

決算書ページ	新継	事務事業予算名	予算額 当初	補正	繰越額	流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
68	継	定住促進住宅等奨励事業費	8,000,000	403,000			8,403,000	5,903,000		2,500,000	【事業目的】 若者等の定住を促進するため新築住宅等へ奨励金を交付する。 【主な不用額】 負担金・補助及び交付金2,500,000（定住促進住宅等奨励事業助成金1,000,000、住宅リフォーム補助金1,500,000） 【事業内容等】 定住促進住宅等奨励事業助成金 Ｒ６年度　新築、中古住宅購入　4件(2,000千円)、住宅リフォーム支援　24件(3,903千円) 【活動指標】 指標１　定住促進住宅等奨励事業助成件数　4件　　指標２ ○課題等 積極的な活用のため、更なる制度周知が必要である。 ○事務事業評価 未評価
69	継	出産祝金交付事業費	3,500,000				3,500,000	3,400,000		100,000	【事業目的】 人口減少に歯止めをかけるため、新生児に対して奨励金を交付し、地域全体で子育てを支援する。 【主な不用額】 【事業内容等】 出産祝金交付実績 ・第1子　4人 × 50,000円 ＝ 200,000円 ・第2子　3人 × 200,000円 ＝ 600,000円 ・第3子以降（1年目）　3人 × 500,000円 ＝ 1,500,000円 ・第3子以降（2年目）　1人 × 300,000円 ＝ 300,000円 ・第3子以降（3年目）　4人 × 200,000円 ＝ 800,000円 合　計　3,400,000円 【活動指標】 指標１　制度のＰＲ　年2回　　指標２ ○課題等 返還金請求事案発生後の対応。 ○事務事業評価 未評価
		目　計	11,500,000	403,000	0	0	11,903,000	9,303,000	0	2,600,000	

課　名　　企画課

２款：総務費　　１項：総務管理費　　１８目：人財育成支援事業費　　（単位：円）

決算書ページ	新継	事務事業予算名	予算額 当初	補正	繰越額	流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
69	継	人財育成支援事業費	1,500,000				1,500,000	804,600		695,400	【事業目的】　福島町人財育成基金条例に基づく、各分野における町の将来を担うリーダー等の育成を図る。
											【主な不用額】　負担金・補助及び交付金695,400（人財育成支援事業補助金）
											【事業内容等】　人財育成支援事業実績 ・資格取得分 10人 547,700円、研修会等参加分 9人 256,900円
											【活動指標】　指標１　資格取得のための受験者数　19人　　指標２
											○課題等　人財育成を中長期的に実施するための安定財源の確保。町民や事業者が求めるニーズへの対応。
											○事務事業評価　未評価

課　名　　企画課

２款：総務費　　１項：総務管理費　　１９目：定住・移住促進事業費　　（単位：円）

決算書ページ	新継	事務事業予算名	予算額 当初	補正	繰越額	流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
69	継	定住促進住宅整備事業費	63,619,000	△ 2,247,000			61,372,000	61,364,000		8,000	【事業目的】　町内の建築業に携わる若者や、子育て中の若者等の意見を反映した「福島町定住促進住宅整備計画」の具現化により、子育て世帯等、若者の定住・移住を促進する。
											【主な不用額】
											【事業内容等】　定住促進住宅の整備。
											【活動指標】　指標１　住宅建設戸数　10戸（目標値）　　指標２
											○課題等　住宅整備に係る財源の確保
											○事務事業評価　未評価
69	継	ＵＩＪターン新規就業支援事業費	1,000,000	△ 1,000,000			0	0		0	【事業目的】　東京圏（東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県）からの移住を促進する。
											【主な不用額】
											【事業内容等】　移住支援金交付実績　0件
											【活動指標】　指標１　東京圏からの移住者　0人　　指標２
											○課題等　転入後の就業先の確保
											○事務事業評価　未評価
69	継	移住者支援事業費	400,000	△ 200,000			200,000	0		200,000	【事業目的】　福島町への移住促進を図る。
											【主な不用額】　負担金・補助及び交付金200,000（移住者支援補助金）
											【事業内容等】　福島町へ移住しやすい環境づくりのため、引っ越しに係る支援を行う。
											【活動指標】　指標１　補助件数　0件　　指標２
											○課題等　転入後の就職先の確保
											○事務事業評価　未評価

69	新	定住促進住宅管理費	0	50,000			50,000	21,023		28,977	【事業目的】 定住促進住宅を適切に管理し、若者や子育て世帯の定住・移住を促進する。 【主な不用額】 【事業内容等】 定住促進住宅の維持管理費。 【活動指標】 指標１ なし 指標２ ○課題等 なし ○事務事業評価 未評価
		目 計	65,019,000	△ 3,397,000	0	0	61,622,000	61,385,023	0	236,977	

課 名 企画課

２款：総務費 １項：総務管理費 ２０目：チャレンジスピリット応援事業費 （単位：円）

決算書ページ	新継	事務事業予算名	予算額 当初	補正	繰越額	流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
69	継	チャレンジスピリット応援事業費	9,000,000	3,581,000			12,581,000	7,537,000		5,044,000	【事業目的】 新たに事業を開始する事業者が行う設備投資等に対する経済的支援を行うことで、事業開始時の安定化を図る。 【主な不用額】 負担金・補助及び交付金5,044,000（施設投資助成金） 【事業内容等】 施設投資助成金交付実績 ・助成金交付件数 8件・助成金交付額 7,537,000円 ・施設投資額 15,540,845円（うち町内経済循環額 8,447,325円） 【活動指標】 指標１ 新規事業者等の件数 8件 指標２ ○課題等 安定財源の確保。 ○事務事業評価 未評価

課 名 企画課

２款：総務費 １項：総務管理費 ２１目：雇用奨励等支援事業費 （単位：円）

決算書ページ	新継	事務事業予算名	予算額 当初	補正	繰越額	流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
69	継	雇用奨励等支援事業費	7,450,000	1,000,000			8,450,000	7,250,000		1,200,000	【事業目的】 地元企業等の振興を図るため、労働者不足のために外国人技能実習生を受け入れるための初期投資の負担軽減を図るとともに、福島商業高校新卒者の雇用の場を確保することで若者の定住を促進する。 【主な不用額】 負担金・補助及び交付金1,200,000（外国人技能実習生受入助成金） 【事業内容等】 福島商業高校新卒者雇用奨励助成金交付実績 ・助成金交付件数 5件 ・助成金交付額 5,000,000円 外国人技能実習生受入助成金 ・助成金交付件数 6事業所（1年目11名、2年目3名、3年目0名、4年目1名、5年目0名、計15名） ・助成金交付額 2,250,000円 【活動指標】 指標１ 外国人技能実習生新規受入者数 11人 指標２ 福島商業高校新卒者採用 1人 ○課題等 過疎対策事業債（ソフト）を活用する事業全体での財源調整。 ○事務事業評価 未評価

課　名　　町民課（税務）

２款：総務費　　２項：徴税費　　１目：税務総務費　　（単位：円）

決算書ページ	新継	事務事業予算名	予算額 当初	補正	繰越額	流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
69	継	税務総務費	210,000				210,000	83,600		126,400	【事業目的】　町税の賦課及び徴収業務に関する事務。 【主な不用額】 【事業内容等】　地方税法に基づく固定資産評価審査委員会開催経費　委員3名　年1回開催。 税務事務に係る全般的な旅費。 【活動指標】　指標１　なし　指標２ ○課題等　なし ○事務事業評価　未評価

課　名　　町民課（税務）

２款：総務費　　２項：徴税費　　２目：賦課徴収費　　（単位：円）

決算書ページ	新継	事務事業予算名	予算額 当初	補正	繰越額	流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
70	継	賦課費	869,000	24,000			893,000	295,697		597,303	【事業目的】　町税の賦課業務に関する事務。 【主な不用額】　償還金・利子及び割引料563,200（過誤納還付金）外 【事業内容等】　町税等（町民税、固定資産税、軽自動車税、国民健康保険税）の賦課事務。 税務六法、税務広報用紙等消耗品費、申告相談会場灯油代など。 【活動指標】　指標１　なし　指標２ ○課題等　なし ○事務事業評価　未評価
70	継	徴収費	1,227,000	17,000			1,244,000	1,105,279		138,721	【事業目的】　町税の徴収業務に関する事務。 【主な不用額】 【事業内容等】　町税の徴収業務全般の事務。【Ｒ６年度実績　コンビニ収納(3,883件)、口座振替(3,964件)】 渡島・檜山地方税滞納整理機構への税の徴収委託などを実施（Ｒ６年度3件移管） 【活動指標】　指標１　なし　指標２ ○課題等　なし ○事務事業評価　未評価
70	継	町税電算委託事業費	3,942,000				3,942,000	3,941,047		953	【事業目的】　町民税、固定資産税、軽自動車税の賦課事務等を電算化し業務の効率化を図る。 【主な不用額】 【事業内容等】　町民税及び固定資産税並びに軽自動車税の定時（当初）賦課、帳票等の作成印刷。 Ｒ６年度当初賦課　・町民税 特別徴収 154社（667名）　・普通徴収 700名　・固定資産税2,235名 ・軽自動車税 1,238台を発布。 【活動指標】　指標１　なし　指標２ ○課題等　なし ○事務事業評価　未評価

70	継	確定申告電算化事業費	3,594,000				3,594,000	3,507,370		86,630	【事業目的】 町道民税申告業務を電算システム化し、業務の迅速化及び的確化を図る。インターネットからの申告授受による納税者の利便性向上及び賦課業務の効率化を図る。
											【主な不用額】
											【事業内容等】 確定申告受付システム機器一式（PC5台、プリンター2台）の賃貸借、国税連携（所得税）申告データの基幹システムへの取込、地方税電子申告（エルタックス）データの送受信。
											【活動指標】 指標１ なし 指標２
											○課題等 なし
											○事務事業評価 未評価
		目　計	9,632,000	41,000	0	0	9,673,000	8,849,393	0	823,607	

課　名　町民課（町民）

２款：総務費　３項：戸籍住民基本台帳費　１目：戸籍住民基本台帳費

（単位：円）

決算書ページ	新継	事務事業予算名	予算額 当初	補正	繰越額	流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
71	継	戸籍住民基本台帳費	20,679,000	1,367,000			22,046,000	21,254,539		791,461	【事業目的】 戸籍及び住民基本台帳の事務を適切に処理する。
											【主な不用額】 職員手当等117,162（時間外勤務手当65,206外）、共済費561,928（共済組合負担金373,330外）外
											【事業内容等】 戸籍総数、住民基本台帳登録者数及びマイナンバーカード交付件数 ・戸籍数（令和６年度末） 17,829件（内訳～戸籍 2,798件、除籍 9,658件、原戸籍 5,373件） ・住民基本台帳登録者数（令和６年度末） 3,337人 ・令和６年度マイナンバーカード交付件数 242件 ・令和６年度証明書発行件数 3,401件（内訳～戸籍 1,486件、住民票 1,047件、印鑑証明等 868件）
											【活動指標】 指標１ なし 指標２
											○課題等 なし
											○事務事業評価 未評価
71	継	旅券発給事務費	171,000				171,000	130,548		40,452	【事業目的】 旅券事務を適切に処理する。
											【主な不用額】
											【事業内容等】 令和６年度交付件数　10年用 10件、5年用 11件　計 21件
											【活動指標】 指標１ なし 指標２
											○課題等 なし
											○事務事業評価 未評価
71	継	住民基本台帳ネットワーク化事業費	2,264,000				2,264,000	2,263,800		200	【事業目的】 ネットワーク化を推進することにより、住民の利便性の向上と国及び地方公共団体の行政の合理化を図る。
											【主な不用額】
											【事業内容等】 システムの概要～ 住民基本台帳のネットワーク化により、全国共通の本人確認が可能となり、住民票写しの広域交付や各種行政手続きの簡素化を図る。 （＊システムは平成15年8月25日から稼働）
											【活動指標】 指標１ なし 指標２
											○課題等 なし
											○事務事業評価 未評価

71	継	社会保障・税番号制度システム整備費	0	0	10,444,000		10,444,000	8,551,840		1,892,160	【事業目的】 社会保障・税番号制度の導入に係るマイナンバーカードへの氏名等の振り仮名及びローマ字表記の実現を図るため関係システムの整備を実施する。 【主な不用額】 委託料1,892,160（電子計算機システム開発委託料） 【事業内容等】 ワンストップ化を図るために、既存住民記録システムを改修する。 【活動指標】 指標１　なし　指標２ ○課題等 なし ○事務事業評価 未評価
		目　計	23,114,000	1,367,000	10,444,000	0	34,925,000	32,200,727	0	2,724,273	

課　名　総務課

２款：総務費　４項：選挙費　１目：選挙管理委員会費　（単位：円）

決算書ページ	新継	事務事業予算名	予算額 当初	補正	繰越額	流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
71	継	選挙管理委員会費	716,000	△ 150,000			566,000	469,208		96,792	【事業目的】 地方自治法に定める選挙管理委員会を適切に運営する。 【主な不用額】 【事業内容等】 選挙管理委員会の運営（選挙管理委員4名、補充員4名） 選挙人名簿定時登録（３月・６月・９月・１２月） 【活動指標】 指標１　選挙管理委員会の開催　4回　指標２ ○課題等 選挙啓発による投票率の向上。 ○事務事業評価 未評価

課　名　総務課

２款：総務費　４項：選挙費　２目：衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査費　（単位：円）

決算書ページ	新継	事務事業予算名	予算額 当初	補正	繰越額	流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
72	新	衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査費	0	7,896,000			7,896,000	7,886,466		9,534	【事業目的】 衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査の公正な執行。 【主な不用額】 【事業内容等】 衆議議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査執行 公示日：令和6年10月15日 投票日：令和6年10月27日 【活動指標】 指標１　なし　指標２ ○課題等 なし ○事務事業評価 未評価

課　名　企画課

２款：総務費　５項：統計調査費　１目：指定統計調査費　（単位：円）

決算書ページ	新継	事務事業予算名	予算額 当初	補正	繰越額	流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
72	継	指定統計調査費	226,000	10,000			236,000	191,058		44,942	【事業目的】　国の統計法に基づく調査の実施
											【主な不用額】
											【事業内容等】　国・道からの定例的な統計調査事務。 経済センサス、学校基本調査など。
											【活動指標】　指標１　なし　指標２
											○課題等　なし
											○事務事業評価　未評価

課　名　監査委員事務局

２款：総務費　６項：監査委員費　１目：監査委員費　（単位：円）

決算書ページ	新継	事務事業予算名	予算額 当初	補正	繰越額	流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
73	継	監査委員費	1,737,000	△ 205,000			1,532,000	1,509,986		22,014	【事業目的】　地方自治法等に定められた権限に基づき、町や財政的援助を行っている団体などの財務に関する事務の執行等を監視し公正で合理的かつ効率的な行政運営の確保を図る。
											【主な不用額】
											【事業内容等】　例月出納検査（毎月4日）、定例監査（年1回：10日）及び決算審査（年1回：10日） 各種会議及び研修会への出席。
											【活動指標】　指標１　例月出納検査日数　41日　指標２
											○課題等　なし
											○事務事業評価　未評価

課　名　総務課（財政）

２款：総務費　７項：財政基金費　１目：財政調整基金費　（単位：円）

決算書ページ	新継	事務事業予算名	予算額 当初	補正	繰越額	流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
73	継	財政調整基金費	116,000	30,243,000			30,359,000	30,359,000		0	【事業目的】　財政調整基金積立金（安定した財政運営を図るための基金）
											【主な不用額】
											【事業内容等】　地方財政法第7条による剰余金の積立て及び基金運用利子積立て。 Ｒ６年度末残高　1,309,079千円
											【活動指標】　指標１　なし　指標２
											○課題等　なし
											○事務事業評価　未評価

課　名　　総務課（財政）

２款：総務費　　７項：財政基金費　　２目：減債基金費

（単位：円）

決算書ページ	新継	事務事業予算名	予算額 当初	補正	繰越額	流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
73	継	減債基金費	3,000	12,441,000			12,444,000	12,444,000		0	【事業目的】　減債基金積立金（将来にわたる公債費の償還や繰上償還財源としての基金） 【主な不用額】 【事業内容等】　基金の運用利子積立て。 Ｒ６年度末残高　50,412千円 【活動指標】　指標１　なし　　指標２ ○課題等　なし ○事務事業評価　未評価

課　名　　総務課（財政）

２款：総務費　　７項：財政基金費　　３目：小笠原実奨学金基金費

（単位：円）

決算書ページ	新継	事務事業予算名	予算額 当初	補正	繰越額	流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
73	継	小笠原実奨学金基金費	267,000	625,000			892,000	892,000		0	【事業目的】　福祉・医療分野の学校に在学する福島町住民の子弟で、経済的理由により修学困難な者に対する奨学資金 【主な不用額】 【事業内容等】　奨学資金貸付償還金の積立て及び基金の運用利子積立て。 Ｒ６年度末残高　2,900千円 【活動指標】　指標１　なし　　指標２ ○課題等　なし ○事務事業評価　未評価

課　名　　総務課（財政）

２款：総務費　　７項：財政基金費　　４目：花田俊勝奨学金基金費

（単位：円）

決算書ページ	新継	事務事業予算名	予算額 当初	補正	繰越額	流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
73	継	花田俊勝奨学金基金費	633,000	722,000			1,355,000	1,355,000		0	【事業目的】　学校教育法に規定する大学、短期大学、専修学校に在学する福島町住民の子弟で、経済的理由により修学困難な者に対する奨学資金 【主な不用額】 【事業内容等】　奨学資金貸付償還金の積立て及び基金の運用利子積立て。 Ｒ６年度末残高　9,515千円 【活動指標】　指標１　なし　　指標２ ○課題等　なし ○事務事業評価　未評価

課　名　　企画課

２款：総務費　　７項：財政基金費　　５目：ふるさと応援基金費　　（単位：円）

決算書ページ	新継	事務事業予算名	予算額 当初	補正	繰越額	流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
73	継	ふるさと応援基金費	70,011,000	△ 5,899,000			64,112,000	57,780,000		6,332,000	【事業目的】　ふるさと応援寄付金及び利息の積立。 【主な不用額】　積立金6,332,000（積立金） 【事業内容等】　ふるさと納税制度を活用し、地場産品の消費拡大を図る。 Ｒ６年度末残高 116,404千円 【活動指標】　指標１　ふるさと納税実績額　44,528,000円　　指標２ ○課題等　なし ○事務事業評価　未評価

課　名　　企画課

２款：総務費　　７項：財政基金費　　６目：過疎地域自立促進特別事業基金費　　（単位：円）

決算書ページ	新継	事務事業予算名	予算額 当初	補正	繰越額	流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
73	継	過疎地域自立促進特別事業基金費	5,004,000	26,000			5,030,000	5,030,000		0	【事業目的】　過疎地域自立促進特別事業を推進するため基金を造成する。 【主な不用額】 【事業内容等】　過疎地域自立促進特別事業基金(人財育成事業積立金)の積立て。 Ｒ６年度末残高　38,487千円 【活動指標】　指標１　なし　　指標２ ○課題等　基金支消後の財源対策。 ○事務事業評価　未評価

課　名　　総務課

２款：総務費　　７項：財政基金費　　７目：公共施設維持保全基金費　　（単位：円）

決算書ページ	新継	事務事業予算名	予算額 当初	補正	繰越額	流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
74	継	公共施設維持保全基金費	8,000	53,000			61,000	61,000		0	【事業目的】　公共施設の安定した維持保全を図るため基金を造成する。 【主な不用額】 【事業内容等】　公共施設維持保全基金に係る積立て。 Ｒ６年度末残高　61,677千円 【活動指標】　指標１　なし　　指標２ ○課題等　今後も基金を積立し、一般財源の支出の平準化を図っていく必要がある。 ○事務事業評価　未評価

課　名　　企画課

２款：総務費　　７項：財政基金費　　８目：ふるさと定住促進住宅基金費　　（単位：円）

決算書ページ	新継	事務事業予算名	予算額 当初	補正	繰越額	流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
74	継	ふるさと定住促進住宅基金費	6,000	35,000			41,000	41,000		0	【事業目的】　定住促進住宅整備事業を推進するため基金を造成する。 【主な不用額】 【事業内容等】　ふるさと定住促進住宅基金の積立て。 Ｒ６年度末残高　54,226千円 【活動指標】　指標１　なし　　指標２ ○課題等　基金支消後の財源対策。 ○事務事業評価　未評価

課　名　　産業課（農林）

２款：総務費　　７項：財政基金費　　９目：森林環境譲与税基金費　　（単位：円）

決算書ページ	新継	事務事業予算名	予算額 当初	補正	繰越額	流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
74	継	森林環境譲与税基金費	6,628,000	992,000			7,620,000	7,474,000		146,000	【事業目的】　間伐や木材利用の推進・普及啓発等の森林整備を推進するため基金を造成する。 【主な不用額】 【事業内容等】　森林環境譲与税の創設に伴い、木材利用の促進や普及啓発等の森林整備及びその促進に必要な事業に要する経費に充てるため、国から交付される当該譲与税を基金として積み立てる。 Ｒ６年度末残高　1,528千円 【活動指標】　指標１　なし　　指標２ ○課題等　なし ○事務事業評価　未評価

課　名　　福祉課

３款：民生費　　１項：社会福祉費　　１目：社会福祉総務費　　（単位：円）

決算書ページ	新継	事務事業予算名	予算額 当初	補正	繰越額	流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
74	継	社会福祉総務費	479,000				479,000	345,000		134,000	【事業目的】　社会福祉業務全般を適切に執行し福祉の増進を図る。 【主な不用額】 【事業内容等】　①寝たきり老人等介護手当（月額3,000円　対象者11人）、②町身体障害者福祉協会（会員13人）への助成金 【活動指標】　指標１　なし　　指標２ ○課題等　町身体障害者福祉協会は、高齢化により会員数も減少傾向となっている。 ○事務事業評価　Ｒ６評価　Ａ

74	継	障害者福祉事業費	199,542,000	△ 7,578,000			191,964,000	186,197,164 （うち地方消費税収引き上げ分34,945千円）		5,766,836	【事業目的】 障がい者がその能力及び適性に応じ、自立した生活を営むことができるよう、福祉サービスに係る給付・支援を行い福祉の充実を図る。
											【主な不用額】 負担金・補助及び交付金550,234（成年後見制度利用支援助成金453,000外）、扶助費4,475,759（障害者介護給付費3,988,307外）外
											【事業内容等】 ①障がい者（身体229人・知的54人・精神27人）、②相談員（身体1人・知的1人） ③サービス利用者（訪問系1人、日中活動系46人、居住系39人、療養介護5人、更生医療15人、日常生活用具74件、補装具17件）
											【活動指標】 指標１　なし　　指標２
											○課題等 なし
											○事務事業評価 未評価

課　名　　町民課（町民）

３款：民生費　　１項：社会福祉費　　１目：社会福祉総務費　　（単位：円）

決算書ページ	新継	事務事業予算名	予算額 当初	補正	繰越額	流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
75	継	福祉委員・民生委員協議会運営費	2,807,000				2,807,000	2,536,646		270,354	【事業目的】 福祉委員・民生委員の活動を支援する。
											【主な不用額】 報酬106,667（民生委員推せん会委員報酬90,000外）、旅費113,000（福祉委員活動費用弁償95,000外）外
											【事業内容等】 各協議会に対する補助金の交付等。 ・各町内会から1名推薦の28名（福島1地区欠員）。令和６年度福祉委員会議開催回数：1回 ・活動内容～地域の見守り、生活相談の助言、冬の支援金該当者の調査等
											【活動指標】 指標１　なし　　指標２
											○課題等 なし
											○事務事業評価 未評価
75	継	行旅死・病人取扱費	259,000				259,000	0		259,000	【事業目的】 行旅死亡人・病人の取り扱いを適切に執行する。
											【主な不用額】 需用費95,000（消耗品費）、委託料62,000（行旅死・病人取扱作業委託料）外
											【事業内容等】 令和６年度取り扱い件数なし。
											【活動指標】 指標１　なし　　指標２
											○課題等 なし
											○事務事業評価 未評価
75	継	戦没者追悼式事業費	324,000				324,000	306,620		17,380	【事業目的】 第２次世界大戦の戦没者へ追悼を捧げる。
											【主な不用額】
											【事業内容等】 令和６年度の戦没者追悼式　参加者数３６人
											【活動指標】 指標１　戦没者追悼式開催回数　１回　　指標２
											○課題等 遺族の高齢化に伴い参列者が減少しているため、新たな開催方法の検討が必要である。
											○事務事業評価 Ｒ６評価　Ａ

75	継	社会福祉費	7,458,000				7,458,000	7,406,980		51,020	【事業目的】 社会福祉全般に関するサービスを提供する。
											【主な不用額】
											【事業内容等】 団体助成金等 ・町社会福祉協議会事業運営補助金 7,040千円　・函館地区人権擁護協議会負担金 50千円 ・松前地区保護司会補助金 48千円　・除雪ボランティア活動支援金 10千円 ・人権の花運動実施　福島小、吉岡小、福島保育所、福島幼稚園
											【活動指標】 指標１　補助金等交付団体数　3団体　　指標２
											○課題等 なし
											○事務事業評価 Ｒ６評価　Ａ
75	継	高齢者屋根雪下し及び除排雪費用助成事業費	2,255,000				2,255,000	1,276,760		978,240	【事業目的】 住宅の屋根の雪下し及び家屋周辺の除排雪等を自力で行うことが困難な高齢者世帯等に対し、除排雪費用の一部を助成する。また、各町内会への除雪ボランティア活動の支援として、小型除雪機の貸与を実施し福祉の向上を図る。
											【主な不用額】 需用費55,000（燃料費35,000外）、負担金・補助及び交付金923,040（高齢者屋根雪下し費用助成金）外
											【事業内容等】 令和６年度　実績件数　家屋周辺の除排雪 40件（屋根雪下し及び運搬業務は実績なし）
											【活動指標】 指標１　なし　　指標２
											○課題等 なし
											○事務事業評価 未評価
75	継	高齢者等冬の生活支援事業費	5,000,000				5,000,000	4,650,000		350,000	【事業目的】 低所得の高齢者世帯等に対し、冬期間の採暖に必要な経費の一部を助成することにより、経済的負担を軽減し福祉の向上を図る。
											【主な不用額】 負担金・補助及び交付金350,000（高齢者等冬の生活支援助成金）
											【事業内容等】 １世帯当たり１万円を助成。　令和６年度　助成件数　465件
											【活動指標】 指標１　なし　　指標２
											○課題等 なし
											○事務事業評価 未評価

課　名　　福祉課

３款：民生費　　１項：社会福祉費　　１目：社会福祉総務費　　（単位：円）

決算書ページ	新継	事務事業予算名	予算額 当初	補正	繰越額	流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
76	継	安心生活創造事業費	6,605,000				6,605,000	6,579,000		26,000	【事業目的】 ひとり暮らし高齢者等の見守り、要援護者避難支援体制の整備・更新等を行い、地域で安心して生活できる支援体制の構築を図る。
											【主な不用額】
											【事業内容等】 ①対象人数（70歳以上の独居・高齢者のみ世帯等登録者895人） ②社会福祉協議会へ委託（要支援者台帳作成に係る訪問調査・新規及び登録者への更新訪問並びに支援経過記録等、安心カードの作成・更新、安心サポート電話管理訪問等含む） ③地域福祉支援システム（住所・氏名・生年月日・電話番号のほか医療の状況・緊急時の連絡先・かかりつけ医等の台帳管理）
											【活動指標】 指標１　見守り対象者数　895人　　指標２　見守り台帳登録者　657人
											○課題等 整備した支援台帳を有効活用する。
											○事務事業評価 未評価

76	継	重度心身障がい者等タクシー料金助成事業費	575,000	△ 250,000			325,000	253,640		71,360	【事業目的】 重度心身障がい者のうち、病院等へ通院するための移動手段をタクシーに頼るしかない者に対して、タクシー料金の一部を助成する。 【主な不用額】 【事業内容等】 重度心身障がい者等タクシー利用支援助成金（対象者103人、申請率約34%） 【活動指標】 指標１ タクシー助成対象者 103人　指標２ タクシー助成利用者 35人 ○課題等 対象者にあらかじめ申請書を送付しているが、利用率が低い状況にある。 ○事務事業評価 Ｒ６評価 Ａ
		目　計	225,304,000	△ 7,828,000	0	0	217,476,000	209,551,810	0	7,924,190	

課　名　町民課（町民）

３款：民生費　１項：社会福祉費　２目：国民年金費　（単位：円）

決算書ページ	新継	事務事業予算名	予算額 当初	補正	繰越額	流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
76	継	国民年金費	63,000				63,000	0		63,000	【事業目的】 国民年金の請求、免除、得喪事務の委任業務を執行する。 【主な不用額】 【事業内容等】 令和６年度　受付件数　167件 内訳～老齢年金請求 19件、遺族年金請求 16件、障害年金請求 2件、未支給年金請求 69件 免除申請 33件、資格取得届 28件 【活動指標】 指標１ なし　指標２ ○課題等 なし ○事務事業評価 未評価

課　名　総務課

３款：民生費　１項：社会福祉費　３目：生活館等管理費　（単位：円）

決算書ページ	新継	事務事業予算名	予算額 当初	補正	繰越額	流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
76	継	生活館等管理費	3,763,000	△ 820,000			2,943,000	2,122,838		820,162	【事業目的】 生活環境の改善と生活文化の向上のため、生活館の維持管理を図る。 【主な不用額】 需用費493,962（修繕費286,500外）、備品購入費200,900（管理用備品購入費）外 【事業内容等】 町内会館（14会館）の維持管理に係る経費。 管理委託料30,000円×14会館、管理方法（町内会と契約し、施設の管理・清掃等を管理委託）、 光熱水費は、町で負担。 利用状況（Ｒ６実績：年間136件、1,795人） 【活動指標】 指標１ 管理会館数 14施設　指標２ 利用人数 420人（1会館） ○課題等 施設の老朽化対策 ○事務事業評価 Ｒ６評価 Ａ

76	継	各生活館等改修事業費	93,500,000	△ 7,375,000			86,125,000	85,329,800		795,200	【事業目的】 生活館を適切に維持管理する。
											【主な不用額】 需用費494,500（修繕費）、委託料300,000（廃棄物等処理委託料）外
											【事業内容等】 ①生活館（14会館）の修繕に係る経費 ②整備工事（白符町内会館） ③解体工事（緑町母と子の家）
											【活動指標】 指標１ 解体・新築・改修・舗装工事件数 2件 指標２
											○課題等 施設の老朽化対策
											○事務事業評価 未評価
76	新	水道メーター器改良事業費	46,000	△ 4,000			42,000	41,367		633	【事業目的】 計量法に規定する検定期間満了に伴う水道メーター器の取替。
											【主な不用額】
											【事業内容等】 月崎１町内会館の水道メーター器交換（1台）
											【活動指標】 指標１ なし 指標２
											○課題等 なし
											○事務事業評価 未評価
		目 計	97,309,000	△ 8,199,000	0	0	89,110,000	87,494,005	0	1,615,995	

課 名 福祉課

３款：民生費 １項：社会福祉費 ４目：老人福祉費 （単位：円）

決算書ページ	新継	事務事業予算名	予算額 当初	補正	繰越額	流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
77	継	老人福祉費	728,000	△ 284,000			444,000	346,000		98,000	【事業目的】 住み慣れた地域及び家庭等において自立した生活を営むことができるよう、高齢者等に生活支援サービスを提供し、緊急時の連絡体制の整備を図る。
											【主な不用額】
											【事業内容等】 ①緊急通報システム機器貸付（概ね65歳以上のひとり暮らし及び高齢者のみの世帯対象） ②緊急通報装置設置者数 0台
											【活動指標】 指標１ なし 指標２
											○課題等 なし
											○事務事業評価 Ｒ６評価 Ｂ

課 名 町民課（町民）

３款：民生費 １項：社会福祉費 ４目：老人福祉費 （単位：円）

決算書ページ	新継	事務事業予算名	予算額 当初	補正	繰越額	流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
77	継	高齢者行事費	3,411,000	△ 678,000			2,733,000	2,724,911		8,089	【事業目的】 長年にわたり地域社会の発展に貢献されてきた高齢者の方々の功績を称えるとともに、長寿を祝福する。
											【主な不用額】
											【事業内容等】 令和６年度敬老会 9/21(土)開催（会場：総合体育館） 式典・余興（歌謡外） 参加者240人（対象者158人、付添・協力者20人、来賓13人、町・社協関係49人）
											【活動指標】 指標１ 敬老会開催回数 １回 指標２
											○課題等 なし
											○事務事業評価 Ｒ６評価 Ａ

77	継	在宅福祉事業費	840,000				840,000	840,000		0	【事業目的】 高齢者の自主的な組織である老人クラブの活動を支援する。
											【主な不用額】
											【事業内容等】 老人クラブ数11クラブ、会員240人（令和６年度末現在） 活動内容：環境美化事業、交通安全啓発活動及び各種研修会参加。
											【活動指標】 指標１　老人クラブ加入人数　247人　　指標２
											○課題等 なし
											○事務事業評価 Ｒ６評価　Ａ

課　名　　福祉課

３款：民生費　　１項：社会福祉費　　４目：老人福祉費　　（単位：円）

決算書ページ	新継	事務事業予算名	予算額 当初	補正	繰越額	流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
77	継	介護予防・生活支援事業費	476,000	△ 186,000			290,000	214,500		75,500	【事業目的】 高齢者が要介護状態にならずに自立した生活ができるよう介護予防及び生活支援サービスを行い、要介護者への移行を防止する。
											【主な不用額】
											【事業内容等】 ①生きがいディサービス対象者（概ね65歳以上で介護保険法に規定する要介護者・要支援者でない者） ②ショートスティ対象者（要介護2以下の者で、介護保険による給付日数を超えて入所が必要な者） ③サービス実績（生きがいディサービス0人、ショートスティ26日×8,250円） ④周知方法（対象者の相談、保健師による訪問、電話等による）
											【活動指標】 指標１　なし　　指標２
											○課題等 なし
											○事務事業評価 未評価
77	新	老人福祉施設整備事業費	120,000,000	△ 120,000,000			0	0		0	【事業目的】 社会福祉法人が行う施設整備等を支援し、高齢者福祉の増進を図る。
											【主な不用額】
											【事業内容等】 デイサービスセンター陽光園の建物本体及び設備改修。（事業の延期）
											【活動指標】 指標１　なし　　指標２
											○課題等 なし
											○事務事業評価 未評価
77	新	福祉車輌等購入費助成事業費	2,730,000				2,730,000	2,730,000		0	【事業目的】 社会福祉法人が使用する車輌購入に係る費用を助成し、高齢者福祉の増進を図る。
											【主な不用額】
											【事業内容等】 社会福祉法人が使用するヘルパー活動車輌（3台）の老朽化による更新費用の助成。
											【活動指標】 指標１　なし　　指標２
											○課題等 令和７年度以降もヘルパー活動車輌等の更新を予定している。
											○事務事業評価 Ｒ６評価　Ａ
		目　計	128,185,000	△ 121,148,000	0	0	7,037,000	6,855,411	0	181,589	

課　名　福祉課

３款：民生費　１項：社会福祉費　５目：生活支援ハウス管理運営費　（単位：円）

決算書ページ	新継	事務事業予算名	予算額 当初	補正	繰越額	流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
77	継	生活支援ハウス管理運営費	24,481,000	△ 400,000			24,081,000	23,610,834		470,166	【事業目的】 高齢者に介護予防支援・居住・交流機能を総合的に提供し、安心して健康な生活ができるよう支援する。 【主な不用額】 需用費468,113（光熱水費331,127外）外 【事業内容等】 ①施設利用定員20名（1人部屋16室、2人部屋2室）、②入居状況（12人・1人部屋12人、2人部屋0人） ③社会福祉法人へ管理委託（施設管理・各種相談・助言・入所者の交流等） 【活動指標】 指標１　入居利用者数　12人　指標２ ○課題等 H16.4施設を開設して21年が経過し、施設維持のために施設改修が必要となっている。 ○事務事業評価 未評価
77	新	生活支援ハウス改修事業費	0	0	49,500,000		49,500,000	41,140,000		8,360,000	【事業目的】 高齢者に介護予防支援・居住・交流機能を総合的に提供し、安心して健康な生活ができるよう支援する。 【主な不用額】 工事請負費8,360,000（生活支援ハウス冷房設備設置工事） 【事業内容等】 生活支援ハウスへの冷房設備設置（入居者個室18台、生活援助員室1台、集会室兼食堂2台、キュービクル改修外） 【活動指標】 指標１　なし　指標２ ○課題等 なし ○事務事業評価 未評価
		目　計	24,481,000	△ 400,000	49,500,000	0	73,581,000	64,750,834	0	8,830,166	

課　名　教育委員会事務局（生涯学習）

３款：民生費　１項：社会福祉費　６目：福祉センター運営費　（単位：円）

決算書ページ	新継	事務事業予算名	予算額 当初	補正	繰越額	流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
78	継	福祉センター運営費	15,355,000	945,000			16,300,000	16,118,501		181,499	【事業目的】 集会施設の提供及び社会福祉並びに社会教育活動場所の提供 【主な不用額】 【事業内容等】 管理・清掃を社会福祉協議会に委託。 【活動指標】 指標１　令和６年度利用者数　13,627人　指標２ ○課題等 老朽化による施設の管理継続が課題である。 ○事務事業評価 Ｒ６評価　Ａ
78	新	福祉センター改修事業費	24,400,000	△ 750,000			23,650,000	23,650,000		0	【事業目的】 集会施設の適切な維持管理をする。 【主な不用額】 【事業内容等】 非常用発電機の更新に伴う改修工事費。 【活動指標】 指標１　なし　指標２ ○課題等 なし ○事務事業評価 未評価

78	継	福祉センター冷房設備設置事業費	0	0	7,600,000		7,600,000	6,908,000		692,000	【事業目的】 夏季における館内温度の著しい上昇対策として、冷房設備を整備することにより、来館者の利便性の確保をする。 【主な不用額】 工事請負費692,000（福祉センター電気設備改修工事費） 【事業内容等】 エアコン2台（音楽室、図書室）、窓用エアコン7台（研修室、和室、老人室）購入。 【活動指標】 指標１ なし 指標２ ○課題等 なし ○事務事業評価 未評価
		目　計	39,755,000	195,000	7,600,000	0	47,550,000	46,676,501	0	873,499	

課　名　福祉課

３款：民生費　１項：社会福祉費　７目：後期高齢者医療費

（単位：円）

決算書ページ	新継	事務事業予算名	予算額 当初	補正	繰越額	流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
78	継	後期高齢者医療費	81,499,000	1,941,000			83,440,000	83,439,932		68	【事業目的】 各世代が公平に医療費を負担し、高齢者に対する医療の質の維持向上を図り、療養給付費を適切に処理する。 【主な不用額】 【事業内容等】 ①被保険者（960人）、②後期高齢者（75歳以上）医療費の1/12 【活動指標】 指標１ 被保険者数 960人 指標２ ○課題等 高齢化に伴い被保険者が増加することにより、療養給付費も増加傾向となっている。 ○事務事業評価 未評価

課　名　町民課（町民）

３款：民生費　１項：社会福祉費　８目：吉岡総合センター管理運営費

（単位：円）

決算書ページ	新継	事務事業予算名	予算額 当初	補正	繰越額	流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
79	継	吉岡総合センター管理運営費	8,515,000	△ 500,000			8,015,000	7,095,933		919,067	【事業目的】 吉岡総合センターの円滑な管理運営に係る経費 【主な不用額】 需用費304,492（光熱水費116,142外）、委託料588,434（除雪業務委託料587,730外）外 【事業内容等】 令和６年度利用実績 192件 2,872人 【活動指標】 指標１ 利用者数 4,932人 指標２ ○課題等 なし ○事務事業評価 Ｒ６評価 Ａ

課　名　　町民課（町民）

３款：民生費　　１項：社会福祉費　　９目：低所得者世帯支援給付金給付事業費　　（単位：円）

決算書ページ	新継	事務事業予算名	予算額 当初	補正	繰越額	流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
79	継	低所得者世帯支援給付金（追加分）給付事業費	0	0	8,925,000		8,925,000	3,613,568		5,311,432	【事業目的】 物価高騰の負担が大きい低所得世帯の負担軽減を図ることを目的に、高齢者等を含む令和５年度の住民税非課税世帯に対し、給付金を支給する。 【主な不用額】 役務費134,432（通信運搬費108,512外）、負担金・補助及び交付金5,110,000（低所得者世帯支援給付金）外 【事業内容等】 支給実績 @70,000円×14世帯＝980,000円 【活動指標】 指標１　なし　　指標２ ○課題等 なし ○事務事業評価 未評価
79	継	低所得者世帯支援給付金（住民税均等割世帯分）給付事業費	0	0	4,933,000		4,933,000	802,368		4,130,632	【事業目的】 物価高騰の負担が大きい低所得世帯の負担軽減を図ることを目的に、令和５年度の住民税均等割のみ課税世帯に対し、給付金を支給する。 【主な不用額】 役務費134,632（通信運搬費68,392外）、負担金・補助及び交付金3,900,000（低所得者世帯支援給付金）外 【事業内容等】 支給実績 @100,000円×8世帯＝800,000円 【活動指標】 指標１　なし　　指標２ ○課題等 なし ○事務事業評価 未評価
		目　計	0	0	13,858,000	0	13,858,000	4,415,936	0	9,442,064	

課　名　　町民課（町民）

３款：民生費　　１項：社会福祉費　　１０目：住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金事業費　　（単位：円）

決算書ページ	新継	事務事業予算名	予算額 当初	補正	繰越額	流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
80	新	定額減税補足給付事業費	0	22,319,000			22,319,000	22,315,934		3,066	【事業目的】 物価高騰による負担軽減を図ることを目的に、定額減税しきれないと見込まれる方に対し、調整給付金を給付する。 【主な不用額】 【事業内容等】 定額減税前の税額が定額減税可能額に満たない方に対し、定額減税しきれない差額を給付する。 支給実績～ 430人　18,880,000円 【活動指標】 指標１　なし　　指標２ ○課題等 なし ○事務事業評価 未評価

80	新	低所得者世帯支援給付金給付事業費	0	9,253,000			9,253,000	9,250,495		2,505	【事業目的】 物価高騰の負担が大きい低所得世帯の負担軽減を図ることを目的に、令和６年度に新たに住民税非課税世帯、住民税均等割のみ課税世帯、その子育て世帯に対し、給付金を支給する。 【主な不用額】 【事業内容等】 令和6年度に新たに住民税が非課税となる世帯及び住民税均等割のみ課税世帯に対し、一世帯あたり10万円、その子育て世帯の18歳以下の児童1人あたり5万円の生活支援助成金を給付する。 支給実績 ・非課税世帯及び住民税均等割のみ課税世帯分 @100,000円×84世帯＝8,400,000円 ・児童加算分 @50,000円×14人＝700,000円 【活動指標】 指標１ なし 指標２ ○課題等 なし ○事務事業評価 未評価
80	新	低所得者世帯支援給付金給付事業費（令和６年度補正分）	0	30,450,000			30,450,000	24,477,046	4,880,000	1,092,954	【事業目的】 物価高騰の負担が大きい低所得世帯の負担軽減を図ることを目的に、令和６年度の住民税非課税世帯に対し、給付金を支給する。 【主な不用額】 委託料900,000（電子計算機システム開発委託料）、負担金・補助及び交付金150,000（低所得者世帯支援給付金）外 【事業内容等】 令和6年12月13日を基準日として、福島町の住民基本台帳に記載されており、住民税が非課税の世帯に対し、一世帯あたり３万円及びその子育て世帯には、子ども１人当たり２万円の生活支援助成金を支給する。 支給実績 非課税世帯分 @30,000円×774世帯＝23,220,000円、こども加算分 @20,000円×34人＝680,000円 【活動指標】 指標１ なし 指標２ ○課題等 なし ○事務事業評価 未評価
		目　計	0	62,022,000	0	0	62,022,000	56,043,475	4,880,000	1,098,525	

課　名　　町民課（町民）

３款：民生費　　２項：児童福祉費　　１目：児童福祉総務費　　（単位：円）

決算書ページ	新継	事務事業予算名	予算額 当初	補正	繰越額	流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
80	継	児童福祉総務費	511,000	△ 212,000			299,000	167,540		131,460	【事業目的】 児童福祉に関するサービスを提供する。 【主な不用額】 【事業内容等】 子ども・子育て会議２回開催。 児童公園（美山・館崎）の適切な管理を行う。 【活動指標】 指標１ なし 指標２ ○課題等 なし ○事務事業評価 未評価

課　名　　福祉課

３款：民生費　　２項：児童福祉費　　１目：児童福祉総務費　　（単位：円）

決算書ページ	新継	事務事業予算名	予算額 当初	補正	繰越額	流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
80	継	児童発達支援費	3,250,000	725,000			3,975,000	3,042,122		932,878	【事業目的】　児童福祉法による児童発達支援（通所サービス等）により障がいを持つ児童の発達を促す。 【主な不用額】　負担金・補助及び交付金667,078（加入団体負担金605,278外）外 【事業内容等】　①通所支援（利用実績2名・基準額の9割支援・1割自己負担有） ②通園補助（利用実績1名・通園バス運賃費用） 【活動指標】　指標１　通所サービス利用者数 2人　　指標２ ○課題等　なし ○事務事業評価　未評価
		目　計	3,761,000	513,000	0	0	4,274,000	3,209,662	0	1,064,338	

課　名　　町民課（町民）

３款：民生費　　２項：児童福祉費　　２目：児童措置費　　（単位：円）

決算書ページ	新継	事務事業予算名	予算額 当初	補正	繰越額	流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
81	継	児童措置費	57,660,000	△ 350,000			57,310,000	56,928,970		381,030	【事業目的】　児童を養育している者に児童手当を支給することにより、家庭等における生活の安定に寄与する。 私立幼稚園の新制度移行に対する助成を行うことにより、幼児教育の推進を図り次代の社会を担う児童の健やかな成長に資する。 【主な不用額】　需用費110,000（消耗品費100,000外）、負担金・補助及び交付金270,880（施設等利用給付負担金116,750外）外 【事業内容等】　児童手当支給児童数 210人 ・対象～高校生年代までの児童、支払期月～偶数月 ・月額：3歳未満第1子・2子15,000円、3歳～高校生年代第1子・2子10,000円、両区分第3子以降30,000円を支給 【活動指標】　指標１　なし　　指標２ ○課題等　なし ○事務事業評価　未評価

課　名　　認定こども園福島保育所

３款：民生費　　２項：児童福祉費　　３目：保育所費　　（単位：円）

決算書ページ	新継	事務事業予算名	予算額 当初	補正	繰越額	流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
81	継	保育所費	11,471,000	△ 124,000			11,347,000	10,572,185		774,815	【事業目的】 保育に欠ける幼児及び認定子ども園の保育に欠けない満３歳以上の幼児への保育サービスを提供する。
											【主な不用額】 報償費87,883（代替調理員報償費31,435外）、需用費565,073（消耗品費247,248外）外
											【事業内容等】 就労等により保育に欠ける幼児（定員40名）満3歳以上の保育に欠けない幼児（定員20名）を保育することにより、その健全な心身の発達を図る。 ・R7.3.31現在在籍人数40名（うち保育時間 28名、教育時間 12名） ①入所予定人数40人（保育に欠ける幼児30人、満3歳以上の保育に欠けない幼児10人） ②運営体制～園長1、副園長1、保育士3(再任用1名を含む)、会計年度任用職員～保育士2、子育て支援担当保育士2、調理員（フルタイム1、パートタイム1）、清掃員1 ③保育時間～7時30分から18時30分 ④保育目標～健康で明るい子ども、友だちと仲良く遊べる子ども、心豊かな子ども、よく考えやり抜く子ども
											【活動指標】 指標１　開所日数　293日　　指標２
											○課題等 なし
											○事務事業評価 Ｒ６評価　Ａ
82	継	施設維持管理費	6,494,000				6,494,000	5,863,917		630,083	【事業目的】 保育施設を適切に維持管理する。
											【主な不用額】 需用費74,286(修繕費66,450外)、委託料542,285（認定こども園福島保育所改修工事実施設計業務委託料445,000外）外
											【事業内容等】 定期的な保守点検等を行い、良好な施設の維持管理をする。
											【活動指標】 指標１　なし　　指標２
											○課題等 なし
											○事務事業評価 未評価
		目　計	17,965,000	△ 124,000	0	0	17,841,000	16,436,102	0	1,404,898	

課　名　　町民課（町民）

３款：民生費　　２項：児童福祉費　　４目：学童保育費　　（単位：円）

決算書ページ	新継	事務事業予算名	予算額 当初	補正	繰越額	流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
82	継	学童保育費	1,955,000	△ 370,000			1,585,000	1,283,862		301,138	【事業目的】 町立小学校の児童で帰宅後、保護者が就労等により保育を必要とする者に対し、保護者に代わり保育し、学童の健全な育成を図る。
											【主な不用額】 報償費102,011（代替保育士報償費57,011外）、需用費104,818（消耗品費62,236外）外
											【事業内容等】 学童保育定員30人　福島小学校内 令和６年度実績 28人、一時預かり 2人、計 30人（月平均8人）　開所日数257日
											【活動指標】 指標１　開所日数　257日　　指標２
											○課題等 なし
											○事務事業評価 Ｒ６評価　Ａ

課　名　　町民課（町民）

３款：民生費　　３項：災害救助費　　１目：災害救助費

（単位：円）

決算書ページ	新継	事務事業予算名	予算額 当初	補正	繰越額	流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
82	継	災害救助費	5,508,000	600,000			6,108,000	600,000		5,508,000	【事業目的】 自然災害により死亡した町民の遺族に対する災害弔慰金の支給・身体に著しい障害を受けた町民に災害障害見舞金の支給、更に火災、風水害等により住家の被害を受けたものに見舞金の支給を適切に執行する。 【主な不用額】 負担金・補助及び交付金5,000,000（災害弔慰金）、扶助費500,000（災害扶助費）外 【事業内容等】 令和６年度　災害見舞金を２件支給。 【活動指標】 指標１　なし　　指標２ ○課題等 なし ○事務事業評価 未評価

課　名　　福祉課

４款：衛生費　　１項：保健衛生費　　１目：保健衛生総務費

（単位：円）

決算書ページ	新継	事務事業予算名	予算額 当初	補正	繰越額	流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
83	継	健康づくり推進費	976,000				976,000	708,194		267,806	【事業目的】 町民の健康に関する知識の普及及び健康づくりを推進する。 【主な不用額】 旅費158,000（普通旅費131,000外）、報償費65,000（運動指導士報償費63,000外）外 【事業内容等】 ①健康づくり推進員（39名、会議年1回、がん検診等の受診勧奨） ②健康講演会の開催（1回 9月 参加者目標200名）、③ﾖｶﾞ教室(新型コロナウイルス感染症感染防のため中止) ④健康フェスティバルポスター及びチラシ作製 【活動指標】 指標１　健康フェスティバル参加人数　120人　　指標２ ○課題等 高齢化により地域における推進員の担い手が不足している。 ○事務事業評価 Ｒ６評価　Ａ
83	継	医療対策費	641,000				641,000	300,693		340,307	【事業目的】 初期救急医療（在宅当番医制運営事業）の負担事業及び保健師助産師看護師法の規定による大学等に入学、卒業後福島町内において保健師等の業務に従事する者に対し修学資金を貸し付け、地域の保健医療の有用の人材の育成を図る。 【主な不用額】 貸付金240,000（看護職員修学資金貸付金）外 【事業内容等】 ①貸付予定看護職員月額20千円（1人） ②貸付限度額（助産師・保健師月額50千円、看護師月額20千円、准看護師月額10千円） ③渡島管内在宅当番医制運営事業負担金 【活動指標】 指標１　なし　　指標２ ○課題等 近年、看護職員就学資金貸付の実績がない。 ○事務事業評価 Ｒ６評価　Ｂ
83	継	道南ドクターヘリ運航事業費	3,173,000				3,173,000	2,772,008		400,992	【事業目的】 ドクターヘリ導入により、医療機関への搬送時間が短縮され、救急現場に医師・看護師を派遣し、初期医療を早めることにより救命率の向上が図られる。 【主な不用額】 委託料350,992（除雪業務委託料）外 【事業内容等】 ①当町の負担金　利用割28千円＋均等割2,154千円＝2,182千円 ②冬期間のランデブーポイント（横綱海峡ビーチ駐車場）の除雪費 【活動指標】 指標１　出動回数　7回　　指標２ ○課題等 降雪期の天候不良によりヘリが運航不可となった場合、救急車による搬送となり病院まで時間がかかる。 ○事務事業評価 未評価

83	継	いきいき健康ふくしま２１推進事業費	3,670,000				3,670,000	3,466,649		203,351	【事業目的】 町民の健康保持増進及び疾病の早期発見・予防に努め、医療費の抑制を図る。 【主な不用額】 報償費72,240（講師謝金60,000外）外 【事業内容等】 ①がん予防研修会（年1回（5月）目標100名）、②運動教室（年3回、目標40名） ③健康カレンダーの作成（町行事予定、健康標語、料理レシピほか） 【活動指標】 指標１ 運動教室参加人数 17人 指標２ ○課題等 運動教室の参加者が固定されており、新規参加者の掘り起こしが課題となっている。 ○事務事業評価 Ｒ６評価 Ａ
83	継	妊婦さん支援給付金事業費	2,000,000	△ 500,000			1,500,000	1,200,000		300,000	【事業目的】 新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、出産までの間、不安を抱える妊婦が経済的にも精神的にも少しでも穏やかに過ごし、安心して出産を迎えることができるよう生活への支援を行う。 【主な不用額】 負担金・補助及び交付金300,000（妊婦さん支援給付金） 【事業内容等】 妊婦一人あたり10万円を支給する。（支給実績12名） 【活動指標】 指標１ なし 指標２ ○課題等 なし ○事務事業評価 未評価
83	継	出産・子育て応援交付金給付事業費	6,011,000	40,000			6,051,000	5,545,718		505,282	【事業目的】 妊婦・子育て家庭が安心して出産・子育てができる環境を整えるため、伴走型の相談支援を充実するとともに、妊娠期及び出産後に給付金を支給する。 【主な不用額】 負担金・補助及び交付金300,597（出産・子育て応援交付金300,000外）外 【事業内容等】 妊娠、出産された方に給付金を支給。 ①出産応援ギフト 5万円×10人＝50万円 ②子育て応援ギフト 5万円×14人＝70万円 【活動指標】 指標１ なし 指標２ ○課題等 なし ○事務事業評価 未評価
		目 計	16,471,000	△ 460,000	0	0	16,011,000	13,993,262	0	2,017,738	

課 名 福祉課

４款：衛生費 １項：保健衛生費 ２目：予防費

（単位：円）

決算書ページ	新継	事務事業予算名	予算額 当初	補正	繰越額	流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
84	継	予防費	22,210,000	△ 969,000			21,241,000	19,439,807 （うち地方消費税収引き上げ分 15,398千円）		1,801,193	【事業目的】 法律に基づく予防接種及び各種検診等を実施し、町民の健康維持を図る。 【主な不用額】 委託料1,113,386（新型コロナウイルスワクチン予防接種委託料266,700外） 負担金・補助及び交付金397,672（不妊治療費等助成金191,070外）外 【事業内容等】 ①インフルエンザ（接種者1,016人・接種時期10月～1月） ②健康診査（対象20歳～39歳・41人、75歳以上・74人、5月・10月・1月・個別通年） ③新型コロナウイルス（接種者392人・接種時期10月～3月、④脳ドック8人 ⑤定期予防接種 （麻しん・風疹、4種混合、小児用肺炎球菌、ヒブ、肺炎球菌、日本脳炎ほか・延べ304人分・4月～3月） ⑥妊婦健診（16人・4月～3月）⑦乳幼児健診（月1回） 【活動指標】 指標１ 特定健診受診対象者 721人 指標２ インフルエンザ接種対象者 2,060人 ○課題等 受診率及び接種率が向上することにより、疾病の予防が図られる。 ○事務事業評価 未評価

85	継	ガン検診推進事業費	7,704,000	894,000			8,598,000	6,828,659 （うち地方消費税収引き上げ分 6,468千円）		1,769,341	【事業目的】 ガン検診の受診率を高め、ガンの早期発見・早期治療に努め、町民の健康維持と医療費の抑制を図る。
											【主な不用額】 委託料1,752,526（胃ガン検診委託料515,700外）外
											【事業内容等】 ①20歳以上：子宮がん、30歳以上：大腸がん、乳がん、ABC検診、40歳以上：胃がん・肺がん、 ②胃がん検診243人、ABC検診53人、ピロリ菌検査10人、肺がん検診537人、大腸がん検診348人、 乳がん検診132人、子宮がん検診166人、前立腺がん検診155人
											【活動指標】 指標１　胃がん検診受診者　243人　　指標２　肺がん検診受診者　537人
											○課題等 福島町がんなんかに負けない基本条例に基づき、がん予防対策、受診率の向上を図る。
											○事務事業評価 未評価
		目　計	29,914,000	△ 75,000	0	0	29,839,000	26,268,466	0	3,570,534	

課　名　　町民課（町民）

４款：衛生費　　１項：保健衛生費　　３目：環境衛生費　　（単位：円）

決算書ページ	新継	事務事業予算名	予算額 当初	補正	繰越額	流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
86	継	環境衛生費	1,094,000	△ 176,000			918,000	834,411		83,589	【事業目的】 環境衛生対策を適切に執行する。
											【主な不用額】
											【事業内容等】 環境監視人1人による月2回不法投棄巡視を実施。 不法投棄廃棄物処理　令和６年実績　テレビ、冷蔵庫、洗濯機等
											【活動指標】 指標１　なし　　指標２
											○課題等 なし
											○事務事業評価 未評価
86	継	墓地維持管理費	1,877,000	△ 260,000			1,617,000	1,382,753		234,247	【事業目的】 墓地公園及び町有墓地を適切に管理する。
											【主な不用額】 需用費174,547(修繕費100,000外）、償還金・利子及び割引料50,000（墓地公園使用料返還金）外
											【事業内容等】 墓地公園造成480区画、使用許可数429区画、町有墓地11ヵ所、墓碑建立数1,644基、墓地管理人9人 合葬式墓地申請者数 191人、納骨者数 166体
											【活動指標】 指標１　なし　　指標２
											○課題等 なし
											○事務事業評価 未評価
86	継	畜犬管理費	144,000				144,000	94,146		49,854	【事業目的】 狂犬病の予防を適切に執行する。
											【主な不用額】
											【事業内容等】 令和６年度末犬登録頭数 183頭、町実施予防注射済頭数 45件 令和６年度犬による被害状況なし。
											【活動指標】 指標１　なし　　指標２
											○課題等 なし
											○事務事業評価 未評価

86	継	有害生物対策費	911,000	△ 475,000			436,000	398,860		37,140	【事業目的】 有害生物を駆除し安全で安心な生活環境を維持する。 【主な不用額】 【事業内容等】 駆除実績：カラスの巣駆除 1件、蜂巣駆除 123件、蛇駆除 2件 【活動指標】 指標１ なし 指標２ ○課題等 なし ○事務事業評価 未評価
86	継	ごみ減量化対策費	790,000				790,000	295,100		494,900	【事業目的】 ごみの減量化対策を行い、安心な生活環境を維持する。 【主な不用額】 旅費40,000（普通旅費）、負担金・補助及び交付金444,700（ごみ減量化対策促進事業補助金）外 【事業内容等】 ごみ減量化対策促進事業補助件数 1件 【活動指標】 指標１ 助成件数 1件 指標２ 助成金額 55,300円 ○課題等 ごみ減量化を推進するための有効な対策の検討。 ○事務事業評価 Ｒ６評価 B
		目 計	4,816,000	△ 911,000	0	0	3,905,000	3,005,270	0	899,730	

課 名 町民課（町民）

４款：衛生費 １項：保健衛生費 ４目：火葬場費

（単位：円）

決算書ページ	新継	事務事業予算名	予算額 当初	補正	繰越額	流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
86	継	火葬場費	6,116,000	△ 86,000			6,030,000	5,600,095		429,905	【事業目的】 火葬場を適切に管理運営する。 【主な不用額】 需用費191,277（燃料費131,874外）、使用料及び賃借料100,000（火葬場使用料）外 【事業内容等】 令和６年度火葬件数 86件 【活動指標】 指標１ なし 指標２ ○課題等 なし ○事務事業評価 未評価

課 名 福祉課

４款：衛生費 １項：保健衛生費 ５目：医療対策費

（単位：円）

決算書ページ	新継	事務事業予算名	予算額 当初	補正	繰越額	流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
87	継	医療対策費	2,211,000	△ 152,000			2,059,000	1,826,287		232,713	【事業目的】 子ども医療費に係る福祉医療システムの管理及び日曜当番医制等による町民の健康保持と福祉の増進を図る。 【主な不用額】 扶助費231,000（養育医療扶助費）外 【事業内容等】 ①医療システム（受給者証、医療機関への支払い等）、②在宅日曜当番医（町内2医療機関、月1回） 【活動指標】 指標１ なし 指標２ ○課題等 なし ○事務事業評価 Ｒ６評価 A

87	継	子ども医療費助成事業費	8,098,000	△ 991,000			7,107,000	6,843,628		263,372	【事業目的】 子ども医療費の一部をその保護者に助成を行うことにより、子育て世代の負担軽減を図り、子どもの健康の保持と福祉の増進を図るとともに、定住の促進と少子化防止対策に寄与する。 【主な不用額】 扶助費251,082（子ども医療扶助費）外 【事業内容等】 ①対象者数 18歳未満（250人）、②医療費（月/570千円）、③請求件数（月/255件） 【活動指標】 指標１ 子ども医療対象者数 250人 指標２ 子ども医療請求件数 3,065件 ○課題等 子ども医療対象者及び請求件数は減少しているが、高額医療が発生すると医療費が増加する。 ○事務事業評価 未評価
		目 計	10,309,000	△ 1,143,000	0	0	9,166,000	8,669,915	0	496,085	

課 名 福祉課

４款：衛生費 １項：保健衛生費 ６目：老人保健費

（単位：円）

決算書ページ	新継	事務事業予算名	予算額 当初	補正	繰越額	流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
87	継	老人保健費	667,000				667,000	604,845		62,155	【事業目的】 健康増進法の規定による40歳～64歳の町民の健康保持や医療の確保を図るため、疾病の予防、治療、機能訓練等の健康増進事業を総合的に実施し、町民の保健の向上及び福祉の増進を図る。 【主な不用額】 【事業内容等】 ①健康手帳・健康相談・健康教育等 ②リハビリ教室（毎月2回、参加人数16人）作業療法士年2回・理学療法士年4回・言語聴覚士年2回 【活動指標】 指標１ リハビリ教室参加者 延120人 指標２ 集団健康教育参加者 延232人 ○課題等 リハビリ教室の参加者が固定されており、新規参加者の掘り起こしが課題となっている。 ○事務事業評価 Ｒ６評価 Ａ

課 名 福祉課

４款：衛生費 １項：保健衛生費 ７目：心身障害者医療対策費

（単位：円）

決算書ページ	新継	事務事業予算名	予算額 当初	補正	繰越額	流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
87	継	心身障害者医療対策費	11,048,000	△ 3,073,000			7,975,000	7,443,075		531,925	【事業目的】 重度心身障がい者に対し医療費の一部を助成することにより、健康の保持及び福祉の増進を図る。 【主な不用額】 扶助費521,884（医療扶助費）外 【事業内容等】 ①対象者（障害者手帳1・2級及び一部内部疾患3級等97人）、②医療費（月/620千円） ③請求件数（月/190件） 【活動指標】 指標１ 重度医療対象者 97人 指標２ 重度医療請求件数 2,279件 ○課題等 重度医療対象者及び請求件数は減少しているが、高額医療が発生すると医療費が増加する。 ○事務事業評価 未評価

課　名　　福祉課

４款：衛生費　　１項：保健衛生費　　８目：母子保健費

（単位：円）

決算書ページ	新継	事務事業予算名	予算額 当初	補正	繰越額	流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
87	継	母子保健費	1,852,000	△ 1,020,000			832,000	716,116		115,884	【事業目的】　ひとり親家庭の母又は父及び児童生徒に対し医療費の一部を助成することにより、健康の保持及び福祉の増進を図る。 【主な不用額】 【事業内容等】　①対象者59人（親25人、子ども34人）、②医療費（月/60千円）、③請求件数（月/30件）④対象者の把握等（戸籍届出、児童扶養手当受給者台帳等確認） 【活動指標】　指標１　母子医療対象者　59人　　指標２　母子医療請求件数　362件 ○課題等　ひとり親医療対象者及び請求件数は減少しているが、高額医療が発生すると医療費が増加する。 ○事務事業評価　未評価

課　名　　福祉課

４款：衛生費　　１項：保健衛生費　　９目：温泉健康保養センター管理運営費

（単位：円）

決算書ページ	新継	事務事業予算名	予算額 当初	補正	繰越額	流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
88	継	温泉健康保養センター管理運営費	63,375,000	△ 500,000			62,875,000	60,131,657		2,743,343	【事業目的】　町民の心身の保養と健康を増進し、活力に満ちた地域社会の振興を図る。 【主な不用額】　委託料2,519,943（温泉健康保養センター管理運営委託料2,518,949外）外 【事業内容等】　①入館者目標数　65,000人、②休館日（毎週月曜日）、③管理委託（受付・清掃、設備保安管理） 【活動指標】　指標１　入館者数　68,431人　　指標２ ○課題等　新施設オープンに伴い利用者は増加しているため、今後も継続して利用の増進を図る。 ○事務事業評価　Ｒ６評価　Ａ
88	新	吉岡温泉整備事業費	0	26,000,000			26,000,000	24,552,000		1,448,000	【事業目的】　温泉整備後の施設を適切に管理する。 【主な不用額】　工事請負費1,448,000（吉岡温泉防音壁設置工事費727,000外） 【事業内容等】　吉岡温泉の防音対策及び排煙等対策に係る工事。 【活動指標】　指標１　なし　　指標２ ○課題等　なし ○事務事業評価　未評価
		目　計	63,375,000	25,500,000	0	0	88,875,000	84,683,657	0	4,191,343	

課　名　　町民課（町民）

４款：衛生費　２項：清掃費　１目：塵芥処理費　（単位：円）

決算書ページ	新継	事務事業予算名	予算額 当初	補正	繰越額	流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
88	継	塵芥処理費	55,196,000	△ 3,209,000			51,987,000	51,827,874		159,126	【事業目的】 一般廃棄物の収集運搬を行い適切な生活環境を保持する。 【主な不用額】 【事業内容等】 塵芥収集業務委託は、パッカー車2台、ダンプトラック1台により、可燃ごみ・不燃ごみ・資源ごみ 粗大ごみの収集業務を委託。令和６年度収集日数 258日 町内ごみ袋取扱店23店 【活動指標】 指標１　なし　指標２ ○課題等 なし ○事務事業評価 未評価

課　名　　総務課（財政）

４款：衛生費　２項：清掃費　２目：広域事務組合費　（単位：円）

決算書ページ	新継	事務事業予算名	予算額 当初	補正	繰越額	流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
88	継	広域事務組合費	122,706,000	△ 1,715,000			120,991,000	120,991,000		0	【事業目的】 渡島西部広域事務組合衛生部門負担金（し尿浄化槽汚泥等や不燃ごみ等の処理等） 【主な不用額】 【事業内容等】 ①議会費492、②事務局費4,094、③監査委員費88、④し尿処理費36,456、⑤ごみ再生処理費17,600 ⑥最終処分場処理費5,953、⑦し尿処理公債費13,102、⑧旧ごみ処理施設解体公債費分1,501 ⑨ごみ再生処理公債費分10、⑩最終処分場処理公債費分11、⑪交付税分41,673、⑫一時借入金利子分11 負担率基準…実績割（し尿3,205kℓ、ごみ再生処理170ｔ、最終処分場205ｔ） 人口割3,411人（基準日Ｒ６．４．１） 【活動指標】 指標１　なし　指標２ ○課題等 なし ○事務事業評価 未評価

課　名　　町民課（町民）

４款：衛生費　２項：清掃費　３目：渡島廃棄物処理広域連合費　（単位：円）

決算書ページ	新継	事務事業予算名	予算額 当初	補正	繰越額	流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
88	継	渡島廃棄物処理広域連合費	70,505,000				70,505,000	70,505,000		0	【事業目的】 可燃ごみを適切に処理する。 【主な不用額】 【事業内容等】 １市９町の可燃ごみの処理。Ｒ６年度福島町分排出量1,065.92t（Ｒ５年度1,103.19t ※前年比▲37,27t） 【活動指標】 指標１　なし　指標２ ○課題等 なし ○事務事業評価 未評価

課　名　　産業課（商工観光）

５款：労働費　　１項：労働諸費　　１目：労働諸費

（単位：円）

決算書ページ	新継	事務事業予算名	予算額 当初	補正	繰越額	流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
88	継	労働諸費	101,000				101,000	62,500		38,500	【事業目的】　出稼ぎ労働者への支援と町内企業者の労働支援を図る。 【主な不用額】 【事業内容等】　渡島西部通年雇用促進支援協議会への負担金。 【活動指標】　指標１　無料職業紹介求人取扱数　Ｒ６年度 14事業所　　指標２ ○課題等　無料職業紹介所による町内の雇用促進を図るため、制度の積極的なＰＲを行う必要がある。 ○事務事業評価　Ｒ６評価　Ａ

課　名　　産業課（農林）

６款：農林水産業費　　１項：農業費　　１目：農業委員会費

（単位：円）

決算書ページ	新継	事務事業予算名	予算額 当初	補正	繰越額	流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
89	継	農業委員会費	1,484,000	△ 228,000			1,256,000	1,123,380		132,620	【事業目的】　農業生産力の発展及び農業経営の合理化を図り、農民の地位の向上を図る。 【主な不用額】 【事業内容等】　農業委員会の運営費用（報酬・旅費・交際費・需用費・負担金等） 農業委員会（委員6人）…総会（5回）、現地目証明書発行に伴う現地確認調査（4回） 地域計画策定協議（1回） 【活動指標】　指標１　総会開催件数（年12回）　　指標２ ○課題等　農地集積による農業生産の向上及び農業所得の増加。 ○事務事業評価　未評価
89	継	農地情報公開システム整備事業費	315,000	△ 33,000			282,000	280,830		1,170	【事業目的】　農地の権利移動の許可等事務や遊休農地の発生防止・解消等のため、農業委員会の法令事務処理に必要な資料として整備が義務づけられている、農地基本台帳の維持管理を行う。 【主な不用額】 【事業内容等】　農業委員会の運営費用（農地情報を電子化し管理） 権利移動許可件数（0件） 【活動指標】　指標１　権利移動許可件数（年1件）　　指標２ ○課題等　遊休農地の解消。 ○事務事業評価　未評価
		目　計	1,799,000	△ 261,000	0	0	1,538,000	1,404,210	0	133,790	

課　名　　産業課（農林）

６款：農林水産業費　　１項：農業費　　２目：農業総務費　　（単位：円）

決算書ページ	新継	事務事業予算名	予算額 当初	補正	繰越額	流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
89	継	農業総務費	119,000				119,000	92,400		26,600	【事業目的】　農業全般に係る施策を適切に執行する。 【主な不用額】 【事業内容等】　農業振興に係る管理的費用。 事務担当者会議（1回出席）、担い手育成センター・土地改良事業団体等への負担金（3団体） 【活動指標】　指標１　農業関連団体への負担金件数（3件）　指標２ ○課題等　農業関連団体との連絡調整。 ○事務事業評価　未評価

課　名　　産業課（農林）

６款：農林水産業費　　１項：農業費　　３目：農業振興費　　（単位：円）

決算書ページ	新継	事務事業予算名	予算額 当初	補正	繰越額	流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
89	継	農業振興費	7,119,000	△ 389,000			6,730,000	6,490,253		239,747	【事業目的】　地域農業の振興に係る事務。 【主な不用額】　報酬75,000（地域農政総合対策協議会委員報酬）、需用費104,824（消耗品費）外 【事業内容等】　農業振興に係る費用。 地域農政総合対策推進協議会（1回）、農協等関係団体負担金（2団体） 【活動指標】　指標１　地域農政総合対策推進協議会（年1回）　指標２ ○課題等　農業振興の推進及び農協支援 ○事務事業評価　未評価
90	継	農業施設維持管理費	784,000				784,000	447,810		336,190	【事業目的】　町で整備した農業施設を適切に維持管理する。 【主な不用額】　需用費116,438（修繕費）、使用料及び賃借料156,000（車輌借上料）外 【事業内容等】　農業施設（三岳地区排水路整備、兵舞地区排水路整備、中塚秀樹宅裏水路土砂掘削　外） 管理体制については、町と受益者が定期的に点検・管理。 【活動指標】　指標１　農業施設補修箇所（1箇所）　指標２ ○課題等　施設の老朽化等による改修。 ○事務事業評価　未評価
90	継	農林業担い手養成事業費	2,910,000	△ 2,910,000			0	0		0	【事業目的】　農林産業の担い手の育成及び確保を図るため、新規就業者等を支援し、農林水産業の振興及び地域の活性化に資する。 【主な不用額】 【事業内容等】　農林業担い手養成事業に係る費用（養成支援@20万円×12ヶ月×1人・指導農家助成@3万円×4ヶ月×述べ3人） 令和６年度の担い手はなし（0名） 【活動指標】　指標１　担い手数（1名）　指標２ ○課題等　農林水産業の振興及び担い手を育成確保。 ○事務事業評価　未評価

90	継	多面的機能支払交付金事業費	1,062,000				1,062,000	1,061,446		554	【事業目的】 農業者及び農業団体で組織する活動組織で、共同で農業施設整備等活動を行うことにより、農家１戸当たりの負担軽減が期待でき、高齢化による労働力不足の解消を図る。
											【主な不用額】
											【事業内容等】 多面的機能支払交付金事業に係る費用（用水路清掃・農用地等草刈・排水路補修） 活動組織による農地の維持管理・長寿命化に対して補助。
											【活動指標】 指標１　活動組織数（１組織）　指標２
											○課題等 高齢化による労働力不足の解消。
											○事務事業評価 Ｒ６評価　Ａ
90	新	有害鳥獣処理施設管理運営費	9,424,000	2,096,000			11,520,000	11,229,281		290,719	【事業目的】 有害鳥獣処理施設を利用することにより、ハンターの捕獲個体解体作業の負担軽減及び鳥獣被害の抑制に寄与する。
											【主な不用額】 需用費246,831（光熱水費413,089、修繕費△210,520）外
											【事業内容等】 有害鳥獣対策により捕獲個体の減容化処理。
											【活動指標】 指標１　なし　指標２
											○課題等 なし
											○事務事業評価 未評価
90	新	農業用施設設備事業費	0	5,200,000			5,200,000	4,863,740		336,260	【事業目的】 地域農業の振興に係る事務。
											【主な不用額】 需用費217,650（修繕費）、委託料101,710（廃棄物処理委託料）外
											【事業内容等】 農業用機器等保管施設購入費及び修繕費等の追加。 構造物　鉄骨造亜鉛メッキ鋼板葺平屋建 面　積　178.66㎡ 土　地　1,610㎡
											【活動指標】 指標１　なし　指標２
											○課題等 なし
											○事務事業評価 未評価
		目　計	21,299,000	3,997,000	0	0	25,296,000	24,092,530	0	1,203,470	

課　名　産業課（農林）

６款：農林水産業費　１項：農業費　４目：活性化センター管理運営費　（単位：円）

決算書ページ	新継	事務事業予算名	予算額 当初	補正	繰越額	流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
90	継	活性化センター管理運営費	1,276,000	394,000			1,670,000	1,487,954		182,046	【事業目的】 町に在住する居住者と周辺住民との交流・情報拠点・研修・文化の向上の場とし、地域連帯感の構築、福祉の増進を図る。
											【主な不用額】
											【事業内容等】 活性化センターの管理運営に係る費用 千軒町内会へ管理業務委託（Ｒ６センター利用者757人）
											【活動指標】 指標１　センター利用人数（年1,800人）　指標２
											○課題等 センター利用者の増。
											○事務事業評価 Ｒ６評価　Ａ

課　名　　産業課（農林）

６款：農林水産業費　　２項：林業費　　１目：林業総務費　　（単位：円）

決算書ページ	新継	事務事業予算名	予算額 当初	補正	繰越額	流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
91	継	林業総務費	1,272,000	△ 44,000			1,228,000	1,208,620		19,380	【事業目的】　林務行政を適切に執行する。 【主な不用額】 【事業内容等】　林業振興に係る管理的費用。 各種会議出席、北海道治山林道協会負担金等（6団体） 【活動指標】　指標１　各種団体への負担金件数（6団体）　指標２ ○課題等　各種団体との連絡調整による林業振興の推進。 ○事務事業評価　未評価

課　名　　産業課（農林）

６款：農林水産業費　　２項：林業費　　２目：林業振興費　　（単位：円）

決算書ページ	新継	事務事業予算名	予算額 当初	補正	繰越額	流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
91	継	林業振興費	21,737,000	842,000			22,579,000	22,491,100		87,900	【事業目的】　地域林業の振興を図る。 【主な不用額】 【事業内容等】　林業振興に係る費用。 林業振興協議会（1回）、山林面積等（民有林2,848ha・町有林1,307ha・国及び道有林13,203ha） 自走式木材破砕機（チッパー機）購入補助金 【活動指標】　指標１　林業振興協議会の開催回数（1回）　指標２ ○課題等　森林整備計画に基づく町有林の適正管理及び木材の有効活用。 ○事務事業評価　未評価
91	継	民有林振興事業費	2,773,000	164,000			2,937,000	2,885,582		51,418	【事業目的】　民有林を振興し林業経営の安定と森林の公益的機能の向上を目的として、森林を所有する個人、法人及び団体に対し、予算の範囲内で補助金を交付する。 【主な不用額】 【事業内容等】　林業推進事業に係る費用。 造林2.91ha、間伐24.57ha、保育間伐4.56ha 【活動指標】　指標１　造林事業の実施件数（3件）　指標２ ○課題等　森林所有者と合意形成のもと効率的な森林整備の推進。 ○事務事業評価　未評価
		目　計	24,510,000	1,006,000	0	0	25,516,000	25,376,682	0	139,318	

課　名　　産業課（農林）

６款：農林水産業費　　２項：林業費　　３目：町有林造成費　　（単位：円）

決算書ページ	新継	事務事業予算名	予算額 当初	補正	繰越額	流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
91	継	町有林造成事業費	14,968,000	△ 419,000			14,549,000	14,518,064		30,936	【事業目的】　町有林を適切に管理運営する。 【主な不用額】 【事業内容等】　町有林造成に係る費用。 造林5.65ha、搬出間伐9.1ha 【活動指標】　指標１　施業面積（17.79ha）　指標２ ○課題等　町有林の搬出間伐等の森林整備及び木材の有効利用。 ○事務事業評価　未評価

課　名　　産業課（農林）

６款：農林水産業費　　２項：林業費　　４目：熊等による被害対策費　　（単位：円）

決算書ページ	新継	事務事業予算名	予算額 当初	補正	繰越額	流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
91	継	熊等による被害対策費	7,129,000	4,139,000			11,268,000	9,989,582		1,278,418	【事業目的】　ヒグマ、エゾシカ及びキツネ等の鳥獣による農林業への被害を未然に防止し、地域住民の生活安全と産業の振興に資する。 【主な不用額】　共済費245,969（共済組合負担金231,754外）、報償費774,106（活動報償費529,106外）、需用費234,764（消耗品費134,764外）外 【事業内容等】　有害鳥獣駆除に係る費用。 町委嘱の有害鳥獣駆除員（4名）、捕獲方法（銃器及び箱わな） Ｒ６捕獲実績（クマ1頭、エゾシカ124頭、タヌキ1頭、キツネ0頭） 【活動指標】　指標１　熊等の捕獲数（100頭）　指標２ ○課題等　地域住民の安全確保及び農林業への被害防止。 ○事務事業評価　Ｒ６評価　Ａ
92	新	ハンター人材育成支援事業費	0	285,000			285,000	77,692		207,308	【事業目的】　エゾシカ等の被害対策に対応すべく、有資格者である有害鳥獣駆除従事者のもと実践経験を重ねることで、新規従事者の育成を図る。 【主な不用額】　負担金・補助及び交付金207,308（ハンター人材育成支援金） 【事業内容等】　指導ハンターが担い手ハンター（現場経験1年未満の者）に対して行う実施指導研修に係る駆除会への補助金の追加。 【活動指標】　指標１　なし　指標２ ○課題等　なし ○事務事業評価　未評価
		目　計	7,129,000	4,424,000	0	0	11,553,000	10,067,274	0	1,485,726	

課　名　　産業課（農林）

６款：農林水産業費　　２項：林業費　　５目：治山費　　（単位：円）

決算書ページ	新継	事務事業予算名	予算額 当初	補正	繰越額	流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
92	継	自然災害防止事業費	3,769,000	△ 584,000			3,185,000	2,394,758		790,242	【事業目的】　山崩れや洪水などの災害を未然に防止する。 【主な不用額】　需用費114,741（修繕費71,000外）、委託料310,074（法面立木枝落等委託料244,074外）、負担金・補助及び交付金300,000（危険木伐採事業費等補助金）外 【事業内容等】　塩釜地区支障木伐採、森林所有者等の危険木伐採事業費等の補助 館崎地区治山水路補修、白符地区地すべり点検、館の沢地区危険木伐採　外 【活動指標】　指標１　小規模治山施設整備箇所数（1箇所）　指標２ ○課題等　災害防災と生活保全のため危険区域の解消。 ○事務事業評価　未評価

課　名　　産業課（農林）

６款：農林水産業費　　２項：林業費　　６目：林道工事費　　（単位：円）

決算書ページ	新継	事務事業予算名	予算額 当初	補正	繰越額	流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
92	継	林道施設維持管理費	2,740,000				2,740,000	1,793,682		946,318	【事業目的】　既設林道を適切に維持管理する。 【主な不用額】　需用費714,900（修繕費）、使用料及び賃借料220,000（車輌借上料）　外 【事業内容等】　既設林道の維持補修（草刈り・砂利敷き等） 既設林道注意看板修繕（島前線）、既設林道草刈（島前線・日向林道・館の沢林道）外 【活動指標】　指標１　維持補修箇所（6箇所）　指標２ ○課題等　林道の維持管理に係る補修費の見直し。 ○事務事業評価　未評価

課　名　　産業課（農林）

６款：農林水産業費　　２項：林業費　　７目：森林公園管理費　　（単位：円）

決算書ページ	新継	事務事業予算名	予算額 当初	補正	繰越額	流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
93	継	森林公園管理費	2,353,000				2,353,000	2,202,221		150,779	【事業目的】　森林公園は、町民が森林に親しむ緑の中核施設として、潤いのある環境の創出や災害時の避難地として利用する。 【主な不用額】 【事業内容等】　・森林公園の管理運営に係る費用 ・森林組合へ管理業務委託　・公園施設（面積33ha、管理棟・休憩所1棟、トイレ2棟） ・管理体制（4/1から11/15まで） Ｒ６年度利用状況（556人） 【活動指標】　指標１　公園利用者数（年900人）　指標２ ○課題等　施設整備、植栽木の更新等整備計画の作成及び利用者増の方策検討。 ○事務事業評価　未評価

課　名　　産業課（水産）

６款：農林水産業費　　３項：水産業費　　１目：水産業総務費　　（単位：円）

決算書ページ	新継	事務事業予算名	予算額 当初	補正	繰越額	流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
93	継	水産業総務費	377,000				377,000	188,464		188,536	【事業目的】　水産振興の企画及び総合調整を適切に執行する。 【主な不用額】 【事業内容等】　水産振興のための企画・協議に係る旅費及び船員手帳交付に係る手帳発行手数料。 【活動指標】　指標１　なし　　指標２ ○課題等　なし ○事務事業評価　未評価

課　名　　産業課（水産）

６款：農林水産業費　　３項：水産業費　　２目：水産振興費　　（単位：円）

決算書ページ	新継	事務事業予算名	予算額 当初	補正	繰越額	流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
93	継	水産振興費	1,199,000	2,174,000			3,373,000	3,207,081		165,919	【事業目的】　地域水産業の振興に係る事務。 【主な不用額】 【事業内容等】　町加入水産団体等への負担金（道海難防止センター外 9団体） 【活動指標】　指標１　なし　　指標２ ○課題等　なし ○事務事業評価　未評価
93	継	利子補給事業費	274,000				274,000	265,757		8,243	【事業目的】　融資機関への利子補給を行うことで、漁業者の漁業施設の高度化、近代化と経営の安定化を図る。 【主な不用額】 【事業内容等】　漁業近代化資金等を貸付けている融資機関（漁組）に対して利子補給を行う。 【活動指標】　指標１　なし　　指標２ ○課題等　なし ○事務事業評価　Ｒ６評価　Ａ
93	継	漁協実施事業補助費	3,000,000				3,000,000	3,000,000		0	【事業目的】　漁業協同組合が実施する水産業の発展ため行う事業への支援。 【主な不用額】 【事業内容等】　漁業団体が行う種苗生産事業（ウニ浮遊幼生 500万粒、コンブ種苗糸及び施設運営費）に係る経費の一部を助成する。 【活動指標】　指標１　コンブ種苗糸生産数　34,800ｍ　　指標２ ○課題等　なし ○事務事業評価　未評価

93	継	水産加工振興協議会補助費	360,000				360,000	360,000		0	【事業目的】 町内団体への活動支援。
											【主な不用額】
											【事業内容等】 町内水産加工業者で組織する福島町水産加工振興協議会の運営に係る経費の一部を助成する。
											【活動指標】 指標１　水産加工業者　7社　　指標２
											○課題等 なし
											○事務事業評価 Ｒ６評価　Ａ
93	継	産業振興資金貸付費	87,165,000	42,000			87,207,000	87,206,369		631	【事業目的】 町内水産加工業者の加工原魚購入費用を一時的に支援することで企業の経済活動を推進し、町内産業の振興を図る。
											【主な不用額】
											【事業内容等】 水産加工会社が加工原魚を購入するための資金として、金融機関に対し町が８千５百万円を預託する。 また、利子負担の一部を補給する。
											【活動指標】 指標１　水産加工業者　7社　　指標２
											○課題等 原魚漁獲量の減少による加工原料費が年々高騰し、加工場の経営に多大な影響が出ている。
											○事務事業評価 未評価
93	継	水産業担い手支援事業費	1,880,000	△ 1,280,000			600,000	600,000		0	【事業目的】 水産業の担い手、後継者の育成・確保。
											【主な不用額】
											【事業内容等】 新規若しくは後継者として漁業経営を希望する者に、就労時等にかかる経費の一部を助成する。
											【活動指標】 指標１　新規着業者　2人　　指標２
											○課題等 漁業就労希望者が少ない。
											○事務事業評価 未評価
93	継	水産多面的機能発揮対策事業費	616,000				616,000	469,106		146,894	【事業目的】 水産業がもつ多面的機能を発揮させるため活動している団体への支援。
											【主な不用額】
											【事業内容等】 藻場の保全等をおこなっている２団体に対し、事業を総括している北海道の団体を通じて活動費への支援を行う。
											【活動指標】 指標１　町内活動団体数　2団体　　指標２
											○課題等 なし
											○事務事業評価 Ｒ６評価　Ａ
94	継	ウニ移殖放流事業費	2,500,000				2,500,000	2,500,000		0	【事業目的】 飼料環境が悪く漁業者が漁獲困難な海域に生息するキタムラサキウニを、飼料環境が良く漁獲可能な海域に移植放流することで未利用資源の活用と漁業者の所得向上を図る。
											【主な不用額】
											【事業内容等】 漁業団体が実施するキタムラサキウニ深浅移殖放流事業（吉岡地区 25t、福島地区 25t、合計 50t）に係る経費の一部を助成する。
											【活動指標】 指標１　深浅移殖放流数　吉岡地区 25t、福島地区 25t　指標２
											○課題等 なし
											○事務事業評価 未評価

94	継	新たな陸上養殖技術の開発による「蝦夷アワビ」ブランド化事業費	14,212,000	1,563,000			15,775,000	14,681,513		1,093,487	【事業目的】 新たな陸上養殖技術を確立することでアワビの安価で安定した供給を可能にし、生産・加工・販売を目指す。
											【主な不用額】 需用費415,592（光熱水費224,660外）、備品購入費300,500（管理用備品購入費250,000外）外
											【事業内容等】 ①アワビの飼育管理 ②アワビ販売（活・冷凍） など
											【活動指標】 指標１ 飼育数量 40,816個 指標２
											○課題等 海水取水の安定化、販売体制の構築。
											○事務事業評価 未評価
94	新	水産加工業支援事業費	0	14,000,000			14,000,000	14,000,000		0	【事業目的】 スルメイカの不漁による原料不足や価格高騰が続く中、水産加工業は厳しい経営を強いられているため、緊急的に事業継続支援及び従業員の雇用確保を図る。
											【主な不用額】
											【事業内容等】 町内でスルメ加工業を営む水産加工業者の事業活動継続及び従業員の雇用確保のため、水産加工業者７社に対して支援金を交付する。 (1)イカ原料の仕入れを伴う事業者 1社あたり200万円 (2)イカ原料の仕入れを伴わない事業者 1社あたり100万円
											【活動指標】 指標１ なし 指標２
											○課題等 なし
											○事務事業評価 未評価
		目 計	111,206,000	16,499,000	0	0	127,705,000	126,289,826	0	1,415,174	

課 名 産業課（水産）

６款：農林水産業費 ３項：水産業費 ３目：漁港管理費 （単位：円）

決算書ページ	新継	事務事業予算名	予算額 当初	補正	繰越額	流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
94	継	漁港管理費	3,906,000				3,906,000	3,364,475		541,525	【事業目的】 漁港の維持管理。
											【主な不用額】 需用費303,275（光熱水費223,554外）外
											【事業内容等】 漁港の維持管理（漁港内外灯の電気料、漁港内施設の清掃委託料等）
											【活動指標】 指標１ なし 指標２
											○課題等 なし
											○事務事業評価 未評価
94	継	船揚場維持管理費	5,024,000				5,024,000	4,130,527		893,473	【事業目的】 各船揚場の維持管理。
											【主な不用額】 委託料829,918（船揚場維持管理業務委託料）外
											【事業内容等】 町内船揚場の維持管理（スベリ補修、漂着物の除去等）
											【活動指標】 指標１ なし 指標２
											○課題等 なし
											○事務事業評価 未評価

95	継	水産物供給基盤機能保全事業費	7,500,000	△ 1,827,000			5,673,000	5,673,000		0	【事業目的】 吉岡漁港（第2種）の岸壁等の基盤機能保全により、より安心・安全な漁港への改良を進める。 【主な不用額】 【事業内容等】 北海道が行う維持保全等の計画策定に係る調査費用の一部を負担する。 【活動指標】 指標１ なし 指標２ ○課題等 なし ○事務事業評価 未評価
95	継	吉岡漁港岸壁改良整備事業費	16,000,000	△ 2,352,000			13,648,000	13,648,000		0	【事業目的】 吉岡漁港（第2種）の岸壁等の基盤機能保全により、より安心・安全な漁港への改良を進める。 【主な不用額】 【事業内容等】 北海道が行う漁港改良工事等に係る調査費用の一部を負担する。 【活動指標】 指標１ なし 指標２ ○課題等 なし ○事務事業評価 未評価
95	新	福島漁港整備事業費	6,468,000	△ 2,068,000			4,400,000	4,400,000		0	【事業目的】 国直轄の福島漁港（第3種）改良整備事業において、施工に支障となる町所有物件の移設工事などを行い、本工事の円滑な施工を推進する。 【主な不用額】 【事業内容等】 国が行う福島漁港改良整備事業で、施工に支障となる物件の移設工事を行う。 【活動指標】 指標１ なし 指標２ ○課題等 なし ○事務事業評価 未評価
		目　計	38,898,000	△ 6,247,000	0	0	32,651,000	31,216,002	0	1,434,998	

課　名　　産業課（水産）

６款：農林水産業費　３項：水産業費　４目：漁村環境改善総合センター運営費　（単位：円）

決算書ページ	新継	事務事業予算名	予算額 当初	補正	繰越額	流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
95	継	漁村環境改善総合センター運営費	701,000	△ 14,000			687,000	560,523		126,477	【事業目的】 漁村環境改善総合センターの管理運営。 【主な不用額】 【事業内容等】 漁村環境改善総合センターの維持管理費（消耗品の交換、管理業務の委託等） 【活動指標】 指標１ なし 指標２ ○課題等 利用回数の減少による施設維持。 ○事務事業評価 Ｒ６評価　Ｂ

課　名　　産業課（水産）

６款：農林水産業費　　３項：水産業費　　５目：みなと交流館管理運営費　　（単位：円）

決算書ページ	新継	事務事業予算名	予算額 当初	補正	繰越額	流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
95	継	みなと交流館管理運営費	646,000	△ 20,000			626,000	497,099		128,901	【事業目的】　みなと交流館の維持管理。 【主な不用額】 【事業内容等】　みなと交流館の維持管理費（消耗品の交換、清掃業務の委託等） 【活動指標】　指標１　なし　　指標２ ○課題等　なし ○事務事業評価　未評価

課　名　　産業課（水産）

６款：農林水産業費　　３項：水産業費　　６目：漁港海岸環境施設運営費　　（単位：円）

決算書ページ	新継	事務事業予算名	予算額 当初	補正	繰越額	流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
95	継	漁港海岸環境施設運営費	6,825,000	△ 142,000			6,683,000	6,514,082		168,918	【事業目的】　漁港海岸（月崎）環境施設の維持管理。 【主な不用額】 【事業内容等】　漁港海岸環境施設(海峡横綱ビーチ)の維持管理及び海水浴場開設中の監視業務等。 【活動指標】　指標１　施設利用者数　3,066人　　指標２　清掃協力金　74,425円 ○課題等　なし ○事務事業評価　未評価

課　名　　産業課（水産）

６款：農林水産業費　　３項：水産業費　　７目：製氷貯氷施設運営費　　（単位：円）

決算書ページ	新継	事務事業予算名	予算額 当初	補正	繰越額	流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
96	継	製氷貯氷施設運営費	3,366,000				3,366,000	3,366,000		0	【事業目的】　製氷貯氷施設の維持管理。 【主な不用額】 【事業内容等】　製氷貯氷施設の維持管理費（指定管理委託） 【活動指標】　指標１　なし　　指標２ ○課題等　なし ○事務事業評価　Ｒ６評価　Ａ

課　名　　産業課（商工観光）

７款：商工費　　１項：商工費　　１目：商工総務費　　（単位：円）

決算書ページ	新継	事務事業予算名	予算額 当初	補正	繰越額	流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
96	継	商工総務費	61,000				61,000	53,000		8,000	【事業目的】　消費者行政等を適切に執行する。 【主な不用額】 【事業内容等】　消費者行政研修及び会議への出席、函館消費生活センターへの負担金。 【活動指標】　指標１　消費者相談件数　Ｒ６年度0件　　指標２　消費者行政研修等参加数　Ｒ６年度0回 ○課題等　なし ○事務事業評価　未評価

課　名　　産業課（商工観光）

７款：商工費　　１項：商工費　　２目：商工振興費　　（単位：円）

決算書ページ	新継	事務事業予算名	予算額 当初	補正	繰越額	流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
96	継	商工振興費	21,176,000	1,161,000			22,337,000	20,930,499		1,406,501	【事業目的】　商工業の振興を図る。 【主な不用額】　負担金・補助及び交付金1,374,301（福島町商工会補助金1,275,739外）外 【事業内容等】　北海道フェア等各種物産展への参加、中小企業等融資に係る信用保証料等補給金支出、福島町商工会への補助金、プレミアム付商品券発行事業への補助。 【活動指標】　指標１　プレミアム付商品券発行額　Ｒ６年度9,000,000円　指標２ ○課題等　町内経済の活性化が図られてきているが、継続したプレミアム付商品券発行事業の実施が必要である。 ○事務事業評価　未評価
96	継	特産品ＰＲ事業費	939,000	△ 500,000			439,000	353,491		85,509	【事業目的】　特産品をＰＲするための各種イベントへの参加や「するめ大使」小橋亜樹さん、「とんび応援団長」中野智樹さんによる町内外でのPRにより、特産品知名度の向上及び消費拡大を図る。 【主な不用額】 【事業内容等】　町外イベントにおける特産品のＰＲを行う。また、「するめ大使」小橋亜樹さん、「とんび応援団長」中野智樹さんによる町内外イベントによる特産品のＰＲを行う。 【活動指標】　指標１　なし　　指標２ ○課題等　なし ○事務事業評価　未評価

96	新	地域経済緊急支援事業費	0	36,323,000			36,323,000	35,344,768		978,232	【事業目的】 エネルギー・食料品価格高騰などで疲弊する地域経済対策のため、地域商品券発行による地域消費喚起による経営の持続化を図る。
											【主な不用額】 委託料976,500（物価等高騰対策地域商品券交換等業務委託料）外
											【事業内容等】 エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けている町民に対して、地域内で活用できる地域商品券を発行し、生活の下支えを行うとともに地域内の消費喚起を図る。 （事業詳細） ①対象人数　3,450人（全町民／令和6年12月1日付け住民基本台帳登録者見込数） ②額面金額　1人 10,000円（額面500円×20枚） ③使用期間　令和6年12月中旬～令和7年2月28日まで
											【活動指標】 指標１　なし　　指標２
											○課題等 なし
											○事務事業評価 未評価
		目　計	22,115,000	36,984,000	0	0	59,099,000	56,628,758	0	2,470,242	

課　名　　産業課（商工観光）

７款：商工費　１項：商工費　３目：観光費　　（単位：円）

決算書ページ	新継	事務事業予算名	予算額 当初	補正	繰越額	流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
97	継	観光振興費	11,528,000	△ 10,000			11,518,000	11,496,500		21,500	【事業目的】 観光事業を適切に執行する。
											【主な不用額】
											【事業内容等】 福島町観光協会への補助金、各種イベント事業への参加、両記念館イベントの広告宣伝、各観光団体への参加負担金。
											【活動指標】 指標１　観光客入込数　Ｒ６年度243,930人　　指標２
											○課題等 当町観光コンテンツの核となっている岩部クルーズを中心とした事業推進を図る必要がある。
											○事務事業評価 Ｒ６評価　Ａ
97	継	観光施設維持管理費	1,538,000				1,538,000	1,429,883		108,117	【事業目的】 観光施設を適切に維持管理する。
											【主な不用額】
											【事業内容等】 千軒登山者休憩所・鏡山公園・千軒登山道仮設トイレの維持管理。
											【活動指標】 指標１　なし　　指標２
											○課題等 各施設の老朽化が目立ってきているため、計画的な維持管理が必要である。
											○事務事業評価 未評価

97	継	岩部海岸わくわくクルーズ事業費	6,711,000	25,000			6,736,000	6,727,700		8,300	【事業目的】 観光分野で知名度向上を図ることを目的に、観光施設と手付かずの自然を満喫できるクルーズ船事業を結び付け、多くの観光客を呼び込む。 【主な不用額】 【事業内容等】 クルーズ船運航事業等に係る指定管理委託料。 【活動指標】 指標１ 観光客入込数 Ｒ６年度243,930人 指標２ ○課題等 本格運航６年目となることからより効果的なＰＲが必要である。 ○事務事業評価 Ｒ６評価 Ａ
97	新	アニメツーリズム推進事業費	0	9,742,000			9,742,000	9,741,440		560	【事業目的】 福島町を題材としたアニメーションを作成し公開することで、新たな観光客を取り込み、地域活性化を図る。 【主な不用額】 【事業内容等】 アニメツーリズムの造成を目的とした、女だけの相撲大会を題材としたショートアニメーション制作及び及びアニメ関連観光コンテンツの造成。 【活動指標】 指標１ なし 指標２ ○課題等 なし ○事務事業評価 未評価
97	継	地域おこし協力隊事業費	350,000	△ 276,000			74,000	73,200		800	【事業目的】 都市圏から意欲のある人材を誘致し、その定住・定着を図ることで、都市住民のニーズに応えながら、地域力の維持・強化を図る。 【主な不用額】 【事業内容等】 地域おこし協力隊活動に係る諸経費。 【活動指標】 指標１ なし 指標２ ○課題等 なし ○事務事業評価 未評価
97	継	道の駅管理費	14,238,000	746,000			14,984,000	14,656,685		327,315	【事業目的】 福島町の特産品を町内外に広く普及宣伝し、販路拡大による地場産業の振興を図る。 【主な不用額】 需用費307,025（修繕費185,110、燃料費112,668外）外 【事業内容等】 特産品センターの維持管理。 道の駅スタンプラリー消耗品、レシートラリー賞品代及び道の駅連絡会負担金。 【活動指標】 指標１ 道の駅入込数 Ｒ６年度 191,037人 指標２ ○課題等 休憩施設等の道の駅としての機能を果たしているため、計画的な管理運営が必要である。 ○事務事業評価 Ｒ６評価 Ａ
97	継	伊能忠敬記念公園管理費	224,000				224,000	151,492		72,508	【事業目的】 伊能忠敬記念公園を適切に維持管理する。 【主な不用額】 【事業内容等】 伊能忠敬記念公園の維持管理。 【活動指標】 指標１ なし 指標２ ○課題等 なし ○事務事業評価 未評価

98	継	観光情報発信事業費	3,340,000	1,578,000			4,918,000	4,713,530		204,470	【事業目的】 福島町の観光情報をより効果的に発信し、当町を訪れる観光交流人口の増加を図る。
											【主な不用額】 旅費173,600（普通旅費）、役務費21,100（広告料）外
											【事業内容等】 観光情報を発信する新たなホームページを制作し、町内外に効果的に情報発信を行う。 また、観光ＰＲ用のノベルティを購入し、各イベントにおいてＰＲを行う。
											【活動指標】 指標１ イベント参加回数 3回 指標２
											○課題等 観光の主力である岩部クルーズ欠航時の観光コンテンツ造成が必要である。
											○事務事業評価 未評価
98	新	水道メーター器改良事業費	76,000	△ 10,000			66,000	65,136		864	【事業目的】 計量法に規定する検定期間満了に伴う水道メーター器の取替。
											【主な不用額】
											【事業内容等】 伊能忠敬記念公園（φ13）１台、岩部地区交流センター（φ13）１台
											【活動指標】 指標１ なし 指標２
											○課題等 なし
											○事務事業評価 未評価
		目 計	38,005,000	11,795,000	0	0	49,800,000	49,055,566	0	744,434	

課 名 産業課（商工観光）

７款：商工費 １項：商工費 ４目：トンネルメモリアルパーク管理費 （単位：円）

決算書ページ	新継	事務事業予算名	予算額 当初	補正	繰越額	流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
98	継	トンネルメモリアルパーク管理費	1,079,000				1,079,000	989,501		89,499	【事業目的】 トンネルメモリアルパークを適切に維持管理する。
											【主な不用額】
											【事業内容等】 トンネルメモリアルパークの維持管理。
											【活動指標】 指標１ なし 指標２
											○課題等 建設後２０年以上が経過しており、公園内の樹木の成長が著しいため、計画的な剪定等管理が必要である。
											○事務事業評価 未評価

課 名 産業課（商工観光）

７款：商工費 １項：商工費 ５目：横綱の里づくり費 （単位：円）

決算書ページ	新継	事務事業予算名	予算額 当初	補正	繰越額	流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
98	継	横綱の里づくり事業費	3,117,000	96,000			3,213,000	3,205,118		7,882	【事業目的】 九重部屋力士招聘により、横綱の里づくり事業を推進する。
											【主な不用額】
											【事業内容等】 九重部屋夏合宿に係る力士招聘。
											【活動指標】 指標１ 九重部屋夏合宿朝稽古見学者数 1,916人 指標２
											○課題等 なし
											○事務事業評価 未評価

課　名　　産業課（商工観光）

７款：商工費　　１項：商工費　　６目：横綱記念館管理運営費　　（単位：円）

決算書ページ	新継	事務事業予算名	予算額 当初	補正	繰越額	流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
98	継	横綱記念館管理運営費	21,959,000	65,000			22,024,000	21,061,709		962,291	【事業目的】　福島町出身である第41代横綱千代の山と第58代横綱千代の富士の二人の横綱の偉大な功績を後世に語り継ぐとともに、国技大相撲に対する理解を深める。 【主な不用額】　委託料597,413（除排雪業務委託料593,013外）、役務費94,639（給排水設備点検等手数料88,000外）外 【事業内容等】　横綱記念館運営に係る管理、臨時職員の賃金・社会保険料。 【活動指標】　指標１　入館者数　Ｒ６年度 11,864人　　指標２ ○課題等　建設後２０年以上が経過していることから施設内の老朽化が見られ修繕等が増加している。 ○事務事業評価　Ｒ６評価　Ａ
99	新	横綱記念館冷房設備設置事業費	0	0	13,000,000		13,000,000	10,450,000		2,550,000	【事業目的】　夏季における管内温度の著しい上昇対策として冷房設備を整備することにより、来館者の維持・増加を図る。 【主な不用額】　工事請負費2,550,000（横綱記念館冷房設備設置工事費） 【事業内容等】　館内への冷房設備の設置。 【活動指標】　指標１　なし　　指標２ ○課題等　なし ○事務事業評価　未評価
		目　計	21,959,000	65,000	13,000,000	0	35,024,000	31,511,709	0	3,512,291	

課　名　　産業課（商工観光）

７款：商工費　　１項：商工費　　７目：青函トンネル記念館管理運営費　　（単位：円）

決算書ページ	新継	事務事業予算名	予算額 当初	補正	繰越額	流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
99	継	青函トンネル記念館管理運営費	13,066,000	747,000			13,813,000	13,347,374		465,626	【事業目的】　歴史的な国家プロジェクトである青函トンネルの意義と20世紀の大事業の軌跡を後世に語り継ぐとともに、教養、情報活動の振興を図る。 【主な不用額】　需用費226,712（修繕費161,3532外）、委託料189,610（除排雪業務委託料187,165外）外 【事業内容等】　青函トンネル記念館運営に係る管理。 【活動指標】　指標１　入館者数　Ｒ６年度 10,405人　　指標２ ○課題等　岩部クルーズや横綱記念館と絡めた事業を計画し、入館促進を図る必要がある。 ○事務事業評価　Ｒ６評価　Ａ

課　名　　建設課

８款：土木費　　１項：土木管理費　　１目：土木総務費　　（単位：円）

決算書ページ	新継	事務事業予算名	予算額 当初	補正	繰越額	流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
100	継	土木総務費	735,000				735,000	589,670		145,330	【事業目的】　建設事業全般の企画及び調整を適切に執行する。 【主な不用額】 【事業内容等】　①関係機関との調整及び会議等出席に係る職員旅費、②土木・建築工事の設計・積算を行うための資料購入 ③加入団体負担金の納入 【活動指標】　指標１　なし　　指標２ ○課題等　なし ○事務事業評価　未評価
100	継	土木設計積算システム電算化事業費	939,000				939,000	932,800		6,200	【事業目的】　土木・建築工事の設計積算事務を適切に執行する。 【主な不用額】 【事業内容等】　北海道の標準単価・歩掛を利用した、土木・建築工事(各課依頼分含む）の補助及び単独事業費の積算。 【活動指標】　指標１　なし　　指標２ ○課題等　なし ○事務事業評価　未評価
		目　計	1,674,000	0	0	0	1,674,000	1,522,470	0	151,530	

課　名　　建設課

８款：土木費　　２項：道路橋梁費　　１目：道路橋梁総務費　　（単位：円）

決算書ページ	新継	事務事業予算名	予算額 当初	補正	繰越額	流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
100	継	道路橋梁総務費	2,243,000	△ 320,000		74,322	1,997,322	1,956,322		41,000	【事業目的】　道路及び橋梁を適切に管理する。（道路照明等の維持、道路台帳の整備） 【主な不用額】 【事業内容等】　①対象　町道（250路線・106km）・橋梁（54橋） ②道路台帳の整備及び図面修正（現況修正：川原町汐見町線） 【活動指標】　指標１　なし　　指標２ ○課題等　なし ○事務事業評価　未評価
100	継	街灯料助成事業費	1,731,000	19,000		△ 74,322	1,675,678	1,506,000		169,678	【事業目的】　町内会への街灯設置及び電気料を助成し防犯を図る。 【主な不用額】 【事業内容等】　①街路灯設置助成金（補助率50%以下）、②街路灯電気料補助金（補助率75%以下、各町内会28団体） 【活動指標】　指標１　なし　　指標２ ○課題等　なし ○事務事業評価　Ｒ６評価　Ａ
		目　計	3,974,000	△ 301,000	0	0	3,673,000	3,462,322	0	210,678	

課　名　　建設課

８款：土木費　　２項：道路橋梁費　　２目：道路維持費　　（単位：円）

決算書ページ	新継	事務事業予算名	予算額 当初	補正	繰越額	流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
101	継	道路維持費	74,830,000	41,620,000			116,450,000	112,879,006		3,570,994	【事業目的】　道路を適切に維持管理する。 【主な不用額】　委託料3,535,034（除排雪業務委託料3,534,429 外）外 【事業内容等】　①対象　町道（250路線・106km）、②道路補修資材の購入（常温合材・融雪剤等） ③町道の修繕、側溝の清掃等、④町道の除排雪（199路線・37km・16業者）、⑤土地借上（11件） 各年度別積雪量及び除排雪費 ・R04年度決算　積雪325.0cm　除排雪費 125,085,308円 ・R05年度決算　積雪187.0cm　除排雪費　61,054,650円 ・R06年度決算　積雪211.0cm　除排雪費　91,045,530円 【活動指標】　指標１　なし　　指標２ ○課題等　なし ○事務事業評価　未評価
101	継	交通安全施設事業費	2,800,000	△ 303,000			2,497,000	2,497,000		0	【事業目的】　交通安全施設の整備を行う。 【主な不用額】 【事業内容等】　・工 事 名　町道桧倉線外区画線整備工事 ・工事内容　区画線　L=2,803m 【活動指標】　指標１　なし　　指標２ ○課題等　なし ○事務事業評価　未評価
101	継	町道舗装補修事業費	3,300,000	△ 352,000			2,948,000	2,948,000		0	【事業目的】　道路舗装面を適切に補修整備する。 【主な不用額】 【事業内容等】　・工 事 名　町道吉岡漁港線線舗装補修工事 ・工事内容　舗装補修　L=80m、幅員　W=2.5m 【活動指標】　指標１　なし　　指標２ ○課題等　なし ○事務事業評価　未評価
101	継	町道局部改良事業費	6,600,000	△ 660,000			5,940,000	5,940,000		0	【事業目的】　町道の局部改良工事を行う。 【主な不用額】 【事業内容等】　・業 務 名　町道福島小学校線局部改良工事調査測量設計委託業務 ・業務箇所　測量調査及び詳細設計 【活動指標】　指標１　なし　　指標２ ○課題等　なし ○事務事業評価　未評価

101	継	町道館崎線雪崩予防柵設置事業費	9,300,000	1,590,000			10,890,000	10,890,000		0	【事業目的】 法面部で発生する雪崩に対し対策を実施し、事故の発生を防ぐ。 【主な不用額】 【事業内容等】 ・業 務 名 町道館崎線雪崩予防柵設置工事調査設計委託業務 ・業務内容 測量調査及び詳細設計 ・工 事 名 町道館崎線雪崩予防柵設置工事 ・工事内容 雪崩予防柵４基 【活動指標】 指標１ なし 指標２ ○課題等 なし ○事務事業評価 未評価
		目 計	96,830,000	41,895,000	0	0	138,725,000	135,154,006	0	3,570,994	

課 名 建設課

８款：土木費 ２項：道路橋梁費 ３目：橋梁維持費 （単位：円）

決算書ページ	新継	事務事業予算名	予算額 当初	補正	繰越額	流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
101	継	橋梁維持費	341,000				341,000	341,000		0	【事業目的】 橋梁を適切に維持補修する。 【主な不用額】 【事業内容等】 町内橋梁（54橋）の補修。 【活動指標】 指標１ なし 指標２ ○課題等 なし ○事務事業評価 未評価
101	継	橋梁長寿命化事業費	32,500,000	△ 1,370,000			31,130,000	31,130,000		0	【事業目的】 橋梁長寿命化計画に基づく計画的な維持補修等により長寿命化を図る。 【主な不用額】 【事業内容等】 ・工 事 名 桧倉橋橋梁補修工事 ・工事内容 L=50.0m、橋梁防護柵外 【活動指標】 指標１ なし 指標２ ○課題等 なし ○事務事業評価 未評価
		目 計	32,841,000	△ 1,370,000	0	0	31,471,000	31,471,000	0	0	

課　名　　建設課

８款：土木費　　２項：道路橋梁費　　４目：道路新設改良費

（単位：円）

決算書ページ	新継	事務事業予算名	予算額 当初	補正	繰越額	流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
101	継	町道みどり町線整備事業費	30,000	△ 30,000			0			0	【事業目的】 福島川広域河川改修事業により河川管理道路となる町道みどり町線について、町道との兼用工作物として拡幅し、通行の円滑化を図る。 【主な不用額】 【事業内容等】 事業実施年度変更による減額。 【活動指標】 指標１　なし　　指標２ ○課題等 なし ○事務事業評価 未評価
101	継	町道川原町２号線整備事業費	4,360,000	△ 2,875,000			1,485,000	1,485,000		0	【事業目的】 北海道が事業主体の福島川の堤防改修工事において、北海道で必要となる用地買収に伴い、残地町道部分用地を購入し町道管理の適正化を図る。 【主な不用額】 【事業内容等】 ・業 務 名　町道川原町２号線用地測量調査委託業務 ・業務内容　測量調査業務一式 【活動指標】 指標１　なし　　指標２ ○課題等 なし ○事務事業評価 未評価
101	継	町道整備事業費	24,500,000	24,760,000			49,260,000	48,180,000		1,080,000	【事業目的】 町道の道路改良工事を行う。 【主な不用額】 工事請負費1,080,000（町道川原町汐見町線整備その２工事費） 【事業内容等】 ・工 事 名　町道川原町汐見町線整備工事 ・工事内容　道路改良　L=120m W=4.3m ・工 事 名　町道川原町汐見町線整備（その２）工事 ・工事内容　道路改良　L=109m W=4.3m 【活動指標】 指標１　なし　　指標２ ○課題等 なし ○事務事業評価 未評価
		目　計	28,890,000	21,855,000	0	0	50,745,000	49,665,000	0	1,080,000	

課　名　　建設課

８款：土木費　　３項：河川費　　１目：河川総務費

（単位：円）

決算書ページ	新継	事務事業予算名	予算額 当初	補正	繰越額	流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
101	継	河川総務費	3,906,000				3,906,000	3,882,113		23,887	【事業目的】 町管理河川を適切に維持補修、管理する。 【主な不用額】 【事業内容等】 ①町管理河川（普通河川及び準用河川）　②河川清掃、河道整備、護岸補修 ③2級河川樋門樋管管理委託（8名） 【活動指標】 指標１　なし　　指標２ ○課題等 なし ○事務事業評価 未評価

102	継	普通河川河道整備事業費	41,000,000	4,629,000			45,629,000	44,979,000		650,000	【事業目的】 普通河川の河道を整備し適切に維持管理する。 【主な不用額】 工事請負費650,000（普通河川板橋川外河道整備工事費） 【事業内容等】 ・工 事 名 普通河川板橋川外河道整備工事 ・工事内容 浚渫工事 L=198m ・工 事 名 普通河川浜沢川外護岸整備工事 ・工事内容 河川整備 L=30m 【活動指標】 指標１ なし 指標２ ○課題等 なし ○事務事業評価 未評価
		目 計	44,906,000	4,629,000	0	0	49,535,000	48,861,113	0	673,887	

課 名 建設課

８款：土木費 ４項：都市計画費 １目：都市計画総務費 （単位：円）

決算書ページ	新継	事務事業予算名	予算額 当初	補正	繰越額	流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
102	継	都市計画総務費	278,000	△ 120,000			158,000	67,360		90,640	【事業目的】 都市計画行政を適切に執行する。 【主な不用額】 【事業内容等】 ①対象 都市計画審議会委員（委員10名）、②審議内容 都市計画施設の区域決定外 ③開催実績 Ｒ６開催なし 【活動指標】 指標１ なし 指標２ ○課題等 なし ○事務事業評価 未評価

課 名 建設課

８款：土木費 ４項：都市計画費 ２目：公園費 （単位：円）

決算書ページ	新継	事務事業予算名	予算額 当初	補正	繰越額	流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
102	継	公園費	3,985,000	△ 200,000		95,079	3,880,079	3,877,164		2,915	【事業目的】 町民福祉の向上のために設置した都市公園を適切に維持管理する。（電気料、公園内清掃外） 【主な不用額】 【事業内容等】 ①対象 都市公園、②新緑公園2.1ha、展望公園12.0ha、③新緑公園野球場夜間照明施設外の電力料金 ④公園内の清掃外 【活動指標】 指標１ なし 指標２ ○課題等 なし ○事務事業評価 未評価

102	継	新緑公園外維持管理事業費	8,171,000	△ 359,000		△ 95,079	7,716,921	7,658,200		58,721	【事業目的】 町民福祉の向上のために設置した都市公園を適切に維持管理する。（修繕費、植生及び樹木管理） 【主な不用額】 【事業内容等】 ①対象　都市公園、②新緑公園2.1ha、展望公園12.0ha、③公園施設の修繕・補修 ④公園内の植生及び樹木管理 【活動指標】 指標１　なし　指標２ ○課題等 なし ○事務事業評価 未評価
		目　計	12,156,000	△ 559,000	0	0	11,597,000	11,535,364	0	61,636	

課　名　建設課

８款：土木費　４項：都市計画費　３目：住環境整備事業費　（単位：円）

決算書ページ	新継	事務事業予算名	予算額 当初	補正	繰越額	流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
102	継	空家等対策支援事業費	11,704,000	7,341,000			19,045,000	18,709,311		335,689	【事業目的】 空家対策を推進し、安全・安心な生活環境をつくる。 【主な不用額】 委託料313,689（危険空家応急措置委託料）外 【事業内容等】 ①空家等に関する審議会委員（委員8名）、②審議会開催回数 1回、③除却補助金（Ｒ６年度実績：23件） ④応急措置 6件、⑤代執行 1件 【活動指標】 指標１　なし　指標２ ○課題等 なし ○事務事業評価 未評価

課　名　建設課

８款：土木費　５項：住宅費　１目：住宅管理費　（単位：円）

決算書ページ	新継	事務事業予算名	予算額 当初	補正	繰越額	流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
103	継	住宅管理費	7,839,000	593,000			8,432,000	7,672,586		759,414	【事業目的】 町営住宅を適切に管理する。（経常経費外） 【主な不用額】 需用費233,318（光熱水費 229,309外）、委託料446,966（除雪業務委託料 384,288外）外 【事業内容等】 ①対象　町営住宅（美山、丸山、三岳団地）、②管理戸数　3団地・28棟・184戸 ③町営住宅入居選考委員会（委員6名）の運営、④住宅の維持管理、家賃賦課・収入管理、入退居の管理 【活動指標】 指標１　なし　指標２ ○課題等 なし ○事務事業評価 未評価
103	継	町営住宅整備事業費	4,205,000	7,450,000			11,655,000	11,647,186		7,814	【事業目的】 町営住宅を適切に維持補修する。（修繕外） 【主な不用額】 【事業内容等】 ①対象　町営住宅、②小破修繕 【活動指標】 指標１　なし　指標２ ○課題等 なし ○事務事業評価 未評価

103	継	三岳団地管理設備更新事業費	4,850,000	△ 351,000			4,499,000	4,499,000		0	【事業目的】 三岳団地管理設備の更新等を行い、適正に維持管理する。 【主な不用額】 【事業内容等】 ・更 新 棟 三岳団地4・5・6・7号棟 ・更新内容 灯油庫・LPガス庫ドア 10枚、街路灯更新 3基 【活動指標】 指標１ なし 指標２ ○課題等 なし ○事務事業評価 未評価
103	継	水道メーター器改良事業費	329,000	△ 25,000			304,000	303,128		872	【事業目的】 計量法に規定する検定期間満了に伴う水道メーター器の取替。 【主な不用額】 【事業内容等】 水道メーター器：三岳団地3号棟(φ13)12台、三岳団地4号棟(φ13)6台、三岳団地浄化槽(φ13)1台 【活動指標】 指標１ なし 指標２ ○課題等 なし ○事務事業評価 未評価
		目 計	17,223,000	7,667,000	0	0	24,890,000	24,121,900	0	768,100	

課 名 建設課

８款：土木費 ５項：住宅費 ２目：町有住宅管理費 （単位：円）

決算書ページ	新継	事務事業予算名	予算額 当初	補正	繰越額	流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
103	継	町有住宅管理費	4,462,000	△ 470,000			3,992,000	3,718,374		273,626	【事業目的】 町有住宅を適切に維持管理する。 【主な不用額】 需用費87,686（光熱水費81,261外）、委託料155,940（除雪業務委託料155,000外）外 【事業内容等】 ①対象 町有住宅（定住向け町有住宅4棟12戸、千軒1戸）、②町有住宅の維持修繕 ③住宅の入退去管理、家賃賦課・収入管理 【活動指標】 指標１ なし 指標２ ○課題等 なし ○事務事業評価 未評価

課 名 建設課

８款：土木費 ５項：住宅費 ３目：住宅建設費 （単位：円）

決算書ページ	新継	事務事業予算名	予算額 当初	補正	繰越額	流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
104	継	定住向け町有住宅整備事業	47,000				47,000	32,000		15,000	【事業目的】 若者・子育て世代向けの住宅を整備し、定住を図る。 【主な不用額】 【事業内容等】 Ｒ７建設棟用確認申請手数料 【活動指標】 指標１ なし 指標２ ○課題等 なし ○事務事業評価 未評価

課　名　　総務課

９款：消防費　　１項：消防費　　１目：災害対策費

（単位：円）

決算書ページ	新継	事務事業予算名	予算額 当初	補正	繰越額	流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
104	継	災害対策費	10,788,000	△ 1,490,000			9,298,000	8,002,299		1,295,701	【事業目的】 防災啓発などの事務執行と防災行政無線等の管理を図り、地域の防災力を高める。 【主な不用額】 需用費264,323（消耗品費148,692外）、役務費228,550（各種手数料）、委託料700,400（災害緊急対応業務委託料500,000、除排雪業務委託料200,000外）外 【事業内容等】 防災会議委員20名 防災行政無線・Jアラート受信機の維持管理、緊急時の空き家除排雪対応。 【活動指標】 指標１　屋外拡声器数　32局　　指標２　戸別受信機設置数　町内全世帯 ○課題等 避難訓練及び防災教育の強化による地域の防災力向上。 ○事務事業評価 Ｒ６評価　Ａ
104	継	防災備蓄品整備事業費	1,042,000				1,042,000	959,027		82,973	【事業目的】 災害時における応急対策活動を円滑に実施するため、防災資機材等を整備する。 【主な不用額】 【事業内容等】 防災備蓄品（保存水、液体ミルク、非常用飲料水袋、アルファ化米）の整備、防災資材の整備。 【活動指標】 指標１　防災備蓄倉庫数　1棟　　指標２ ○課題等 計画的な防災備蓄品の整備・更新。 ○事務事業評価 未評価
104	新	日本海溝・千島海溝型地震津波避難対策緊急事業計画策定事業費	3,900,000	△ 270,000			3,630,000	3,630,000		0	【事業目的】 日本海溝・千島海溝型地震津波避難対策緊急事業計画登載事業に係る設計及び事業精査を実施する。 【主な不用額】 【事業内容等】 日本海溝・千島海溝型地震津波避難対策緊急事業計画登載事業に係る設計及び事業精査の委託。 【活動指標】 指標１　なし　　指標２ ○課題等 なし ○事務事業評価 未評価
104	新	防災用資機材等整備事業費	0	76,000,000			76,000,000	0	76,000,000	0	【事業目的】 国の補正予算において創設された「新しい地方経済・生活環境創生交付金（地域防災緊急整備）」を活用し、災害発生時の避難生活の環境改善のため防災資機材を整備し、災害対応の拡充強化を図る。 【主な不用額】 【事業内容等】 災害発生時の避難生活の環境改善のため、大型トイレカー及び防災資機材運搬車の購入、車庫兼備蓄倉庫の新設、テント式パーテーション等の防災資機材の購入をする。 【活動指標】 指標１　なし　　指標２ ○課題等 なし ○事務事業評価 未評価
		目　計	15,730,000	74,240,000	0	0	89,970,000	12,591,326	76,000,000	1,378,674	

課　名　　総務課（財政）

９款：消防費　　１項：消防費　　２目：広域事務組合費　　（単位：円）

決算書ページ	新継	事務事業予算名	予算額 当初	補正	繰越額	流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
104	継	広域事務組合費	241,138,000	6,133,000			247,271,000	234,950,000	12,321,000	0	【事業目的】　渡島西部広域事務組合消防部門負担金（火災、自然災害等消防及び病気、ケガ等の救急の業務） 【主な不用額】 【事業内容等】　①議会費493、②事務局費4,094、③監査委員費88、④消防本部費10,936、⑤消防署費190,444 ⑥消防団費13,465、⑦施設費8,775、⑧公債費4,705、⑨交付税分1,439、⑩一時借入金利子分11 ⑪予備費分500 職員22人、団員65人、消防ポンプ車4台、防火水槽60基、消火栓70基、救急出動308件（Ｒ６年実績） 【活動指標】　指標１　なし　　指標２ ○課題等　なし ○事務事業評価　未評価

課　名　　教育委員会事務局（学校教育）

１０款：教育費　　１項：教育総務費　　１目：教育委員会費　　（単位：円）

決算書ページ	新継	事務事業予算名	予算額 当初	補正	繰越額	流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
105	継	教育委員会費	2,504,000	△ 235,000			2,269,000	2,159,899		109,101	【事業目的】　教育行政を一体的に推進する執行機関である教育委員会を適切に運営する。 【主な不用額】 【事業内容等】　教育委員等報酬、教育委員会議費用弁償、学校運営協議会運営経費　外 【活動指標】　指標１　なし　　指標２ ○課題等　なし ○事務事業評価　未評価
105	継	教育関係団体・大会参加助成費	2,386,000	194,000		298,636	2,878,636	2,397,989		480,647	【事業目的】　教育関係団体等の活動及び小中学生の大会参加を支援する。 【主な不用額】　負担金・補助及び交付金480,647（教育関係団体等助成金409,793　外） 【事業内容等】　各種大会参加費用の助成(助成率100%)、教育関係団体への助成。 【活動指標】　指標１　小中学生全道大会出場人数　25人　　指標２　小中学生全国大会出場人数　7人 ○課題等　なし ○事務事業評価　Ｒ６評価　Ａ
105	継	高校魅力化推進事業費	52,667,000	320,821,000		△ 300,216	373,187,784	363,627,988		9,559,796	【事業目的】　道立福島商業高校の存続を図るための各種支援。 【主な不用額】　工事請負費6,782,000（青少年交流センター増築工事費）外 【事業内容等】　高校教育振興会補助、大会参加費用の助成、入学者奨励金の支給、通学定期購入補助、ふるさと留学等支援、 運転免許取得費用の助成、青少年交流センター整備工事　外 【活動指標】　指標１　入学者数　29人　　指標２ ○課題等　地元生徒数の減及び福島商業高校への進学率の減。 ○事務事業評価　Ｒ６評価　Ａ

106	継	地域おこし協力隊事業費	560,000	107,000		1,580	668,580	668,580		0	【事業目的】 都市圏からの意欲のある人材を誘致し、その定住・定着を図ることで、都市住民のニーズに応えながら、地域力の維持・強化を図る。 【主な不用額】 【事業内容等】 赴任旅費、活動旅費、地域おこし協力隊家賃等補助金 【活動指標】 指標１ なし 指標２ ○課題等 なし ○事務事業評価 未評価
106	新	青少年交流センターゼロカーボン・モビリティ導入事業費	0	38,404,000			38,404,000	38,404,000		0	【事業目的】 青少年交流センターに発電設備や電気自動車等からの余剰電力の蓄電や蓄電池からの電力供給を行うエネルギー自立型施設の構築を行う。 【主な不用額】 【事業内容等】 青少年交流センター太陽光発電設備等整備工事に伴う工事請負費及びＥＶ車輌導入に係る車輌購入費の追加。 【活動指標】 指標１ なし 指標２ ○課題等 なし ○事務事業評価 未評価
		目　計	58,117,000	359,291,000	0	0	417,408,000	407,258,456	0	10,149,544	

課　名　教育委員会事務局（学校教育）

１０款：教育費　１項：教育総務費　２目：事務局費

（単位：円）

決算書ページ	新継	事務事業予算名	予算額 当初	補正	繰越額	流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
107	継	事務局費	1,177,000	△ 309,000			868,000	469,145		398,855	【事業目的】 教育委員会事務局に関する事務。 【主な不用額】 補償・補てん及び賠償金300,000（災害補償費）外 【事業内容等】 事務局職員の旅費等、生涯学習活動車ほか公用車の維持経費等。 【活動指標】 指標１ なし 指標２ ○課題等 なし ○事務事業評価 未評価
107	継	ＡＬＴ招致費	482,000	△ 120,000			362,000	361,680		320	【事業目的】 ＡＬＴ（英語指導助手）を複数化して各学校に派遣し英語力や国際感覚の向上を図る。 【主な不用額】 【事業内容等】 小･中学生の国際感覚の醸成を図るためのＡＬＴ招致に係る人件費　外 【活動指標】 指標１ 指導学校等数　5件 指標２ 指導時間数　654時間 ○課題等 なし ○事務事業評価 Ｒ６評価　Ａ
		目　計	1,659,000	△ 429,000	0	0	1,230,000	830,825	0	399,175	

課　名　　教育委員会事務局（学校教育）

１０款：教育費　　１項：教育総務費　　３目：教育振興費　　（単位：円）

決算書ページ	新継	事務事業予算名	予算額 当初	補正	繰越額	流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
107	継	教育振興費	3,922,000	△ 581,000			3,341,000	3,281,312		59,688	【事業目的】　学校教育行政を適切に執行する。 【主な不用額】 【事業内容等】　総合学習講師への謝金、中学校教科書改訂に伴う指導書購入、学校災害共済給付掛金　外 【活動指標】　指標１　なし　指標２ ○課題等　なし ○事務事業評価　未評価
107	継	児童生徒輸送費	5,576,000	△ 456,000			5,120,000	4,828,331		291,669	【事業目的】　遠距離の児童生徒の通学支援及び町内外活動等参加の輸送を支援する。 【主な不用額】　需用費257,301（修繕費200,000　外）外 【事業内容等】　児童生徒の輸送業務委託、車輌借上、スクールバス車輌管理。 【活動指標】　指標１　スクールバス児童生徒輸送人数　2,547人　指標２ ○課題等　なし ○事務事業評価　Ｒ６評価　Ａ
108	継	健康診断事業費	1,267,000	△ 453,000			814,000	807,850		6,150	【事業目的】　児童生徒・教職員の健康診断を適切に執行する。 【主な不用額】 【事業内容等】　児童生徒及び教職員に係る健康診断実施費用。 【活動指標】　指標１　なし　指標２ ○課題等　なし ○事務事業評価　未評価
108	継	就園・就学奨励援助費	1,766,000	△ 734,000			1,032,000	955,082		76,918	【事業目的】　私立幼稚園就園奨励費、要・準要保護児童生徒等の就学援助をする。 【主な不用額】 【事業内容等】　特別支援学級就学世帯への補助金、低所得等世帯への補助金。 【活動指標】　指標１　なし　指標２ ○課題等　なし ○事務事業評価　未評価
108	継	奨学資金貸付費	7,428,000	240,000			7,668,000	7,638,000		30,000	【事業目的】　町奨学資金、小笠原実奨学金、花田俊勝奨学金及び町奨学金一時金の貸付の貸付をする。 【主な不用額】 【事業内容等】　町奨学資金の貸付(月額、一時金)、小笠原実奨学金の貸付(月額のみ)、花田俊勝奨学金の貸付(月額のみ) 【活動指標】　指標１　月額貸付者数　14名　指標２　一時金貸付者数　4名 ○課題等　なし ○事務事業評価　Ｒ６評価　Ａ

108	継	教育コンピュータ等整備事業費	4,277,000	1,650,000			5,927,000	5,913,686		13,314	【事業目的】 児童生徒の情報教育推進のため、教育用コンピュータ整備・活用を図る。
											【主な不用額】
											【事業内容等】 ＩＣＴ教育のための教育用コンピュータ機器の整備とＩＣＴ教育推進支援業務委託。
											【活動指標】 指標１ 各小学校へのICT支援員訪問回数 68回 指標２ 中学校へのICT支援員訪問回数 42回
											○課題等 なし
											○事務事業評価 Ｒ６評価 Ａ
		目 計	24,236,000	△ 334,000	0	0	23,902,000	23,424,261	0	477,739	

課 名 教育委員会事務局（学校教育）

１０款：教育費 １項：教育総務費 ４目：教員住宅管理費

（単位：円）

決算書ページ	新継	事務事業予算名	予算額 当初	補正	繰越額	流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
108	継	教員住宅管理費	2,499,000				2,499,000	2,400,336		98,664	【事業目的】 教員住宅を適切に維持管理する。
											【主な不用額】
											【事業内容等】 学校教職員住宅の維持管理経費。
											【活動指標】 指標１ 教員住宅入居戸数 23戸 指標２
											○課題等 教員住宅の現状を的確に把握し、総合計画への登載等、計画的に事業を進める必要がある。
											○事務事業評価 Ｒ６評価 Ａ
108	継	水道メーター器改良事業費	152,000	△ 21,000			131,000	130,278		722	【事業目的】 計量法に規定する検定期間満了に伴う水道メーター器の取替。
											【主な不用額】
											【事業内容等】 三岳教員住宅（平成４年建築棟）の水道メーター器交換（4台）
											【活動指標】 指標１ なし 指標２
											○課題等 なし
											○事務事業評価 未評価
		目 計	2,651,000	△ 21,000	0	0	2,630,000	2,530,614	0	99,386	

課　名　　教育委員会事務局（学校教育）

１０款：教育費　　１項：教育総務費　　５目：私立学校振興費　　（単位：円）

決算書ページ	新継	事務事業予算名	予算額 当初	補正	繰越額	流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
109	継	私立学校振興費	700,000				700,000	700,000		0	【事業目的】　私立幼稚園の保育料補助及び運営経費の助成により、幼児教育の振興を促進する。
											【主な不用額】
											【事業内容等】　私立幼稚園への運営費の助成。
											【活動指標】　指標１　なし　　指標２
											○課題等　なし
											○事務事業評価　未評価

課　名　　教育委員会事務局（学校教育）

１０款：教育費　　１項：教育総務費　　６目：人財育成支援事業費　　（単位：円）

決算書ページ	新継	事務事業予算名	予算額 当初	補正	繰越額	流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
109	継	人財育成支援事業費	600,000	△ 104,000			496,000	466,500		29,500	【事業目的】　福島町人財育成基金条例に基づく、各分野における町の将来を担うリーダー等の育成を図る。
											【主な不用額】
											【事業内容等】　資格・検定取得費及び各種研修会等参加費の助成。 ・検定取得分（珠算・漢字・英語・プログラミング・危険物検定）　193,500円（小学生53人、中学生30人） ・研修会、講習会等参加分　273,000円（8回）
											【活動指標】　指標１　なし　　指標２
											○課題等　町民や事業者が求めるニーズへの対応が必要である。
											○事務事業評価　未評価

課　名　　教育委員会事務局（学校教育）

１０款：教育費　　２項：小学校費　　１目：学校管理費　　（単位：円）

決算書ページ	新継	事務事業予算名	予算額 当初	補正	繰越額	流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
109	継	学校管理費	19,299,000	403,000			19,702,000	19,047,614		654,386	【事業目的】　学校教育法に基づく教育振興及び校舎等の維持管理を適切に執行する。
											【主な不用額】　需用費300,663（修繕費183,655外）外
											【事業内容等】　福島小学校及び吉岡小学校に係る学校運営経費及び施設維持管理経費　外
											【活動指標】　指標１　なし　　指標２
											○課題等　なし
											○事務事業評価　Ｒ６評価　Ａ

110	継	特別支援員配置費	2,013,000				2,013,000	2,013,000		0	【事業目的】 特別支援（介助・学習）員を配置し、障害等のある児童の支援をする。 【主な不用額】 【事業内容等】 支援を必要とする児童に対する学習支援員の配置、特別支援学級(肢体不自由等)への介助員の配置。 【活動指標】 指標１ 特別支援員配置人数 1人 指標２ 学習支援員支援日数 206日 ○課題等 なし ○事務事業評価 Ｒ６評価 Ａ
110	継	小学校冷房設備設置事業費	0	0	21,813,000		21,813,000	18,480,000		3,333,000	【事業目的】 夏季における校内温度の著しい上昇対策として、冷房設備を整備することにより、学習環境の確保をする。 【主な不用額】 工事請負費3,333,000（小学校電気設備改修工事費） 【事業内容等】 エアコン5台（福島小3台、吉岡小2台）、窓用エアコン27台（福島小22台、吉岡小9台）の導入にかかる電力確保と配線工事。 【活動指標】 指標１ なし 指標２ ○課題等 なし ○事務事業評価 Ｒ６評価 Ａ
110	継	各学校校舎営繕事業費	1,573,000	1,021,000			2,594,000	2,592,656		1,344	【事業目的】 校舎等の修繕を適切に執行する。 【主な不用額】 【事業内容等】 福島小学校及び吉岡小学校に係る施設改修(修繕)経費。 【活動指標】 指標１ なし 指標２ ○課題等 年数経過により、計画的な維持保全が必要である。 ○事務事業評価 Ｒ６評価 Ａ
110	継	教育用コンピュータ整備事業費	536,000	70,000			606,000	503,800		102,200	【事業目的】 児童の情報教育の推進を図るために教育用コンピュータを適切に維持管理する。 【主な不用額】 【事業内容等】 町立小学校の児童用及び教員用コンピュータ全般に係る維持管理経費。 【活動指標】 指標１ 教育用コンピュータ最大クラス台数 15台 指標２ ○課題等 なし ○事務事業評価 Ｒ６評価 Ａ
110	継	水道メーター器改良事業費	216,000	△ 22,000			194,000	193,695		305	【事業目的】 計量法に規定する検定期間満了に伴う水道メーター器の取替。 【主な不用額】 【事業内容等】 吉岡小学校の水道メーター器交換（1台） 【活動指標】 指標１ なし 指標２ ○課題等 なし ○事務事業評価 未評価
		目 計	23,637,000	1,472,000	21,813,000	0	46,922,000	42,830,765	0	4,091,235	

課　名　　教育委員会事務局（学校教育）

１０款：教育費　　３項：中学校費　　１目：学校管理費　　（単位：円）

決算書ページ	新継	事務事業予算名	予算額 当初	補正	繰越額	流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
110	継	学校管理費	11,339,000	310,000			11,649,000	10,813,457		835,543	【事業目的】 学校教育法に基づく教育振興及び校舎等の維持管理を適切に執行する。 【主な不用額】 需用費579,783（修繕費166,945外）外 【事業内容等】 福島中学校に係る学校運営経費及び施設維持管理経費　外 【活動指標】 指標１　なし　指標２ ○課題等 なし ○事務事業評価 Ｒ６評価　Ａ
111	継	特別支援員配置費	2,013,000				2,013,000	2,013,000		0	【事業目的】 特別支援（介助・学習）員を配置し、障害等のある児童の支援をする。 【主な不用額】 【事業内容等】 支援を必要とする児童に対する学習支援員の配置、特別支援学級(肢体不自由等)への介助員の配置。 【活動指標】 指標１　特別支援員配置人数　1人　指標２　学習支援員支援日数　206日 ○課題等 なし ○事務事業評価 Ｒ６評価　Ａ
111	継	中学校冷房設備設置事業費	0	0	8,580,000		8,580,000	8,382,000		198,000	【事業目的】 夏季における校内温度の著しい上昇対策として、冷房設備を整備することにより、学習環境の確保をする。 【主な不用額】 【事業内容等】 エアコン3台（職員室、保健室）、窓用エアコン11台（各教室）の導入にかかる電力確保と配線工事。 【活動指標】 指標１　なし　指標２ ○課題等 なし ○事務事業評価 Ｒ６評価　Ａ
112	継	各学校校舎営繕事業費	1,091,000				1,091,000	872,850		218,150	【事業目的】 校舎等の修繕を適切に執行する。 【主な不用額】 需用費217,400（修繕費）外 【事業内容等】 福島中学校に係る施設改修(修繕)経費。 【活動指標】 指標１　なし　指標２ ○課題等 年数経過により、計画的な維持保全が必要である。 ○事務事業評価 Ｒ６評価　Ａ

112	継	教育用コンピュータ整備事業費	263,000	47,000			310,000	297,000		13,000	【事業目的】 児童の情報教育の推進を図るために教育用コンピュータを適切に維持管理する。
											【主な不用額】
											【事業内容等】 福島中学校に係る教育用コンピュータの維持管理経費。
											【活動指標】 指標１ 教育用コンピュータ最大クラス台数 18台 指標２
											○課題等 ＩＣＴ機器等の適正な維持管理が必要である。
											○事務事業評価 Ｒ６評価 Ａ
		目 計	14,706,000	357,000	8,580,000	0	23,643,000	22,378,307	0	1,264,693	

課 名 教育委員会事務局（生涯学習）

１０款：教育費 ４項：社会教育費 １目：社会教育総務費 （単位：円）

決算書ページ	新継	事務事業予算名	予算額 当初	補正	繰越額	流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
112	継	社会教育総務費	900,000	△ 598,000			302,000	268,101		33,899	【事業目的】 社会教育の全般的な推進。
											【主な不用額】
											【事業内容等】 ①社会教育委員会議等活動 ②スポーツ・文化賞表彰
											【活動指標】 指標１ 令和６年度社会教育委員会議開催回数 ２回 指標２ 令和６年度スポーツ・文化賞受賞者数 ２５人
											○課題等 町民ニーズにあった講座を開催していきたい。
											○事務事業評価 Ｒ６評価 Ａ
112	継	読書活動費	1,790,000				1,790,000	1,747,267		42,733	【事業目的】 読書活動の推進。
											【主な不用額】
											【事業内容等】 福祉センター図書室運営に係る経費（図書購入外）
											【活動指標】 指標１ 令和６年度利用登録者数 521人 指標２ 令和６年度貸出冊数 14,950冊
											○課題等 「第３次子ども読書活動推進計画」に基づいた取り組みを継続していく。
											○事務事業評価 Ｒ６評価 Ａ
112	継	成人教育費	491,000	△ 204,000			287,000	235,467		51,533	【事業目的】 成人教育事業の推進。
											【主な不用額】
											【事業内容等】 ①各種講座及び高齢者学級開催 ②女性の会助成
											【活動指標】 指標１ 令和６年度各種講座回数 8回 指標２ 令和６年度高齢者学級講座回数 2回
											○課題等 団体等との協議に基づき、より魅力ある学習機会の提供を推進し、各種講座を開催していく必要がある。
											○事務事業評価 Ｒ６評価 Ａ

112	継	青年教育費	280,000	△ 70,000			210,000	209,930		70	【事業目的】 青年教育事業の推進。 【主な不用額】 【事業内容等】 二十歳を祝う会及び成人祭に係る経費。 【活動指標】 指標１ 令和６年度二十歳を祝う会出席者数 11人 指標２ 令和６年度成人祭出席者数 7人 ○課題等 二十歳を祝う会の式典内容について更なる充実を図る。 ○事務事業評価 Ｒ６評価 Ａ
112	継	少年教育費	2,609,000	△ 386,000			2,223,000	2,222,500		500	【事業目的】 少年教育事業の推進。 【主な不用額】 【事業内容等】 青少年の主張大会。 【活動指標】 指標１ 令和６年度青少年の主張大会発表者数 ８人 指標２ ○課題等 青少年の主張大会は、弁論の力をつける上で重要な役割を担っているので、学校と連携を図り発表者の確保に努める必要がある。 ○事務事業評価 Ｒ６評価 Ａ
113	継	芸術・文化費	830,000	△ 233,000			597,000	596,220		780	【事業目的】 芸術・文化の振興。 【主な不用額】 【事業内容等】 各世代間における芸術・文化に触れる機会の提供。 【活動指標】 指標１ 令和６年度文化祭入場者数 928人 指標２ ○課題等 ○事務事業評価 Ｒ６評価 Ａ
113	継	友好市町交流事業費	1,440,000	△ 228,000			1,212,000	1,211,347		653	【事業目的】 長崎県松浦市・長野県木曽町の小学生との交流事業。 【主な不用額】 【事業内容等】 友好市町交流事業の補助（松浦市派遣、木曽町受入） 【活動指標】 指標１ 派遣生徒数 ８名 指標２ 受入生徒数 ８名 ○課題等 なし ○事務事業評価 Ｒ６評価 Ａ
		目 計	8,340,000	△ 1,719,000	0	0	6,621,000	6,490,832	0	130,168	

課　名　　教育委員会事務局（生涯学習）

１０款：教育費　　４項：社会教育費　　２目：文化財保護費

（単位：円）

決算書ページ	新継	事務事業予算名	予算額 当初	補正	繰越額	流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
113	継	文化財保護費	1,350,000	△ 257,000			1,093,000	1,015,427		77,573	【事業目的】　文化財の保護及び保護思想の普及等の促進。 【主な不用額】 【事業内容等】　①文化財調査委員会議等に係る活動 ②歴史文化の保存・活用・普及に係る活動 【活動指標】　指標１　令和６年度文化財保存団体助成件数　2件　　指標２　令和６年度文化財保存団体公演回数　12回 ○課題等　無形文化財の後継者確保が課題である。 ○事務事業評価　Ｒ６評価　Ａ

課　名　　教育委員会事務局（生涯学習）

１０款：教育費　　４項：社会教育費　　３目：チロップ館運営費

（単位：円）

決算書ページ	新継	事務事業予算名	予算額 当初	補正	繰越額	流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
113	継	チロップ館運営費	3,070,000	155,000			3,225,000	2,654,009		570,991	【事業目的】　チロップ館（旧白符小学校）の管理運営。 【主な不用額】　需用費285,393（修繕費193,950外）、委託料237,310（除雪業務委託料236,760外）外 【事業内容等】　①施設運営に係る経費 ②チロップ館内展示等に係る経費 【活動指標】　指標１　なし　　指標２ ○課題等　老朽化による施設の管理継続と展示内容の工夫や事業展開が課題である。 ○事務事業評価　未評価

課　名　　教育委員会事務局（生涯学習）

１０款：教育費　　５項：保健体育費　　１目：保健体育総務費

（単位：円）

決算書ページ	新継	事務事業予算名	予算額 当初	補正	繰越額	流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
113	継	保健体育総務費	4,395,000	△ 1,127,000			3,268,000	3,257,964		10,036	【事業目的】　社会体育の総合的な推進。 【主な不用額】 【事業内容等】　①スポーツ推進委員会議等に係る活動 ②各種スポーツ大会及び任意団体助成 【活動指標】　指標１　令和６年度各種スポーツ大会等開催回数　13回　　指標２ ○課題等　なし ○事務事業評価　Ｒ６評価　Ａ

課　名　　教育委員会事務局（生涯学習）

１０款：教育費　　５項：保健体育費　　２目：総合体育館運営費　　（単位：円）

決算書ページ	新継	事務事業予算名	予算額 当初	補正	繰越額	流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
114	継	総合体育館運営費	17,524,000	641,000			18,165,000	17,947,759		217,241	【事業目的】 社会体育推進のための施設の提供等。 【主な不用額】 需用費177,500（光熱水費104,766外）外 【事業内容等】 ①施設の管理運営経費 ②各種施設設備保守委託業務を関係会社へ委託 【活動指標】 指標１　令和６年度利用者数　13,865人　　指標２ ○課題等 施設を利用する町民を増やすことが課題である。 ○事務事業評価 Ｒ６評価　Ａ
115	新	水道メーター器改良事業費	192,000	△ 22,000			170,000	169,822		178	【事業目的】 計量法に規定する検定期間満了に伴う水道メーター器の取替。 【主な不用額】 【事業内容等】 総合体育館の水道メーター器改良工事費。 【活動指標】 指標１　なし　　指標２ ○課題等 なし ○事務事業評価 未評価
		目　計	17,716,000	619,000	0	0	18,335,000	18,117,581	0	217,419	

課　名　　教育委員会事務局（学校給食センター）

１０款：教育費　　５項：保健体育費　　３目：学校給食センター費　　（単位：円）

決算書ページ	新継	事務事業予算名	予算額 当初	補正	繰越額	流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
115	継	学校給食センター費	34,032,000	△ 62,000			33,970,000	33,770,611		199,389	【事業目的】 児童生徒への安心安全な学校給食の提供するための学校給食センターの管理運営。 【主な不用額】 【事業内容等】 児童生徒への安心安全な学校給食の提供。 【活動指標】 指標１　実施回数　218日　　指標２　提供食数　256食 ○課題等 物価高騰に伴う食材費への影響等 ○事務事業評価 Ｒ６評価　Ａ
115	継	施設維持管理費	6,281,000	2,572,000			8,853,000	8,813,346		39,654	【事業目的】 学校給食センターの施設管理。 【主な不用額】 【事業内容等】 学校給食センターの施設・設備の維持管理。 設備（ボイラー、自動ドア、消防施設、電気保安、浄化槽の保守点検・修理） 【活動指標】 指標１　なし　　指標２ ○課題等 関係設備の維持保全（更新、保守等）が必要。 ○事務事業評価 未評価
		目　計	40,313,000	2,510,000	0	0	42,823,000	42,583,957	0	239,043	

課　名　教育委員会事務局（生涯学習）

１０款：教育費　５項：保健体育費　４目：町民プール運営費　（単位：円）

決算書ページ	新継	事務事業予算名	予算額 当初	補正	繰越額	流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
116	継	町民プール運営費	9,055,000	△ 331,000			8,724,000	8,676,207		47,793	【事業目的】　学校体育・社会体育の一環として水中運動の場を提供。 【主な不用額】 【事業内容等】　①町民プールの運営に係る経費 ②各種施設設備保守委託業務を関係会社へ委託 【活動指標】　指標１　令和６年度利用者数　1,771人　指標２ ○課題等　施設を利用する町民を増やすことが課題である。 ○事務事業評価　Ｒ６評価　Ａ

課　名　教育委員会事務局（生涯学習）

１０款：教育費　５項：保健体育費　５目：ファミリースポーツ公園管理費　（単位：円）

決算書ページ	新継	事務事業予算名	予算額 当初	補正	繰越額	流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
116	継	ファミリースポーツ公園管理費	9,786,000	△ 75,000			9,711,000	9,702,794		8,206	【事業目的】　社会体育の一環としてパークゴルフの場を提供。 【主な不用額】 【事業内容等】　①パークゴルフ場の運営に係る経費 ②各種施設設備保守委託業務を関係会社へ委託 【活動指標】　指標１　令和６年度利用者数　2,251人　指標２ ○課題等　施設を利用する町民を増やすことが課題である。 ○事務事業評価　Ｒ６評価　Ｂ

課　名　総務課（財政）

１１款：公債費　１項：公債費　１目：元金　（単位：円）

決算書ページ	新継	事務事業予算名	予算額 当初	補正	繰越額	流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
117	継	元金	501,702,000				501,702,000	501,662,242		39,758	【事業目的】　公債費元金償還分として。 【主な不用額】 【事業内容等】　Ｒ６年度末169件、Ｒ６年度末残高6,342,700千円 【活動指標】　指標１　なし　指標２ ○課題等　なし ○事務事業評価　未評価

課　名　　総務課（財政）

１１款：公債費　　１項：公債費　　２目：利子

（単位：円）

決算書ページ	新継	事務事業予算名	予算額 当初	補正	繰越額	流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
117	継	利子	30,972,000	145,000			31,117,000	30,671,684		445,316	【事業目的】　公債費利子償還分として。
											【主な不用額】　償還金・利子及び割引料445,316（一時借入金利子298,385外）
											【事業内容等】　事業実施に伴う起債借入利子返済分 Ｒ６年度末以降償還利子見込額 313,848千円（Ｒ46年度まで）
											【活動指標】　指標１　なし　　指標２
											○課題等　なし
											○事務事業評価　未評価

課　名　　総務課（財政）

１１款：公債費　　１項：公債費　　３目：公債諸費

（単位：円）

決算書ページ	新継	事務事業予算名	予算額 当初	補正	繰越額	流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
117	継	公債諸費	10,000				10,000	0		10,000	【事業目的】　公債費償還に伴う各種手数料を適切に処理する。
											【主な不用額】
											【事業内容等】　元利償還に伴う手数料等の支払い。
											【活動指標】　指標１　なし　　指標２
											○課題等　なし
											○事務事業評価　未評価

課　名　　町民課（町民）

１２款：諸支出金　　１項：災害援護資金貸付金　　１目：災害援護資金貸付金

（単位：円）

決算書ページ	新継	事務事業予算名	予算額 当初	補正	繰越額	流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
117	継	災害援護資金貸付金	3,500,000				3,500,000	0		3,500,000	【事業目的】　自然災害により被害を受けた世帯の町民である世帯主に対し、その生活の立て直しに資するため 災害援護資金の貸付を行い、町民の福祉及び生活の安定に資する。
											【主な不用額】　貸付金3,500,000（災害援護資金貸付金）
											【事業内容等】　災害による当該世帯の被害の種類及び程度に応じ貸付する。償還期間は10年、据え置き期間3年。 住居の全体滅失の場合350万円限度額。令和６年度実績なし。
											【活動指標】　指標１　なし　　指標２
											○課題等　なし
											○事務事業評価　未評価

課　名　　総務課（財政）

１２款：諸支出金　　２項：特別会計繰出金　　１目：繰出金

（単位：円）

決算書ページ	新継	事務事業予算名	予算額 当初	補正	繰越額	流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
117	継	繰出金	266,507,000	△ 19,613,000			246,894,000	234,664,595		12,229,405	【事業目的】　各特別会計への一般会計負担分。 【主な不用額】　繰出金12,229,405（介護保険特別会計繰出金2,879,066、町立診療所特別会計繰出金9,166,000外） 【事業内容等】　繰出し基準等による特別会計への繰出し。 【活動指標】　指標１　なし　　指標２ ○課題等　なし ○事務事業評価　未評価

課　名　　総務課

１３款：職員給与費　　１項：職員給与費　　１目：職員給与費

（単位：円）

決算書ページ	新継	事務事業予算名	予算額 当初	補正	繰越額	流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
118	継	職員給与費	504,354,000	4,574,000			508,928,000	490,908,573		18,019,427	【事業目的】　特別職及び正職員の給与等の適切な支給事務。 【主な不用額】　給料4,537,332（一般職給）、職員手当等6,989,620（時間外勤務手当5,682,843外） 共済費6,491,902（共済組合負担金5,822,856外） 【事業内容等】　特別職及び正職員の給与等の支給 令和７年３月３１日時点　職員数69名（正職員66名、再任用職員3名） 【活動指標】　指標１　一般会計職員数　66名　　指標２ ○課題等　定員管理計画に基づく職員定員管理。 ○事務事業評価　未評価

課　名　　総務課

１３款：職員給与費　　１項：職員給与費　　２目：会計年度任用職員給与費

（単位：円）

決算書ページ	新継	事務事業予算名	予算額 当初	補正	繰越額	流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
119	継	会計年度任用職員給与費	147,080,000	8,457,000			155,537,000	149,269,578		6,267,422	【事業目的】　特別職及び正職員の給与等の適切な支給事務。 【主な不用額】　報酬812,144（パートタイム会計年度任用職員報酬）、給料788,702（フルタイム会計年度任用職員給料） 職員手当等713,692（時間外勤務手当624,398外）、共済費3,915,719（共済組合負担金2,423,493外）外 【事業内容等】　会計年度任用職員の給与等の支給 令和７年３月３１日時点　職員数42名（フルタイム23名、パートタイム15名、地域おこし2名、ＡＬＴ2名） 【活動指標】　指標１　なし　　指標２ ○課題等　フルタイムとパートタイムの割合の検討。 ○事務事業評価　未評価

課　名　　総務課（財政）

１４款：予備費　　１項：予備費　　１目：予備費　　（単位：円）

決算書ページ	新継	事務事業予算名	予算額 当初	補正	繰越額	流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
119	継	予備費	5,000,000				5,000,000			5,000,000	【事業目的】　予備費 【主な不用額】　予備費5,000,000（予備費） 【事業内容等】　令和６年度の予備費充当なし。 【活動指標】　指標１　なし　指標２ ○課題等　なし ○事務事業評価　未評価
合　計			4,125,128,000	570,596,000	124,795,000	0	4,820,519,000	4,545,615,736	93,201,000	181,702,264	